令和6年 第17回 宇都宮市教育委員会

付 議 事 件 表

令和6年12月23日

1 審議事項

議案番号	件名	頁	会議公開 (予定)
議案第38号	宇都宮市生涯学習センター条例施行規則の一部改正に ついて	1	0
議案第39号	宇都宮市社会教育委員の委嘱について	2	×

2 報告事項

<u> </u>			
議案番号	件名	頁	会議公開 (予定)
報告第55号	臨時代理の報告について	3	0
報告第56号	令和6年12月議会一般質問の概要について	4	0
報告第57号	教育行政相談の内容と対応について	5	×
報告第58号	学校等事件・事故について	6	×

3 その他

番号	件	名	頁	会議公開 (予定)
(1)	第17回うつのみや人づくりつついて	フォーラムの実施結果に	資料	0
(2)	第19回食育フェアの実施結果	具について	資料	0
(3)	令和6年度宇都宮市民大学公園	昇講座について	資料	0

議案第38号

宇都宮市生涯学習センター条例施行規則の一部改正

宇都宮市生涯学習センター条例施行規則の一部を改正する規則を次のように 制定する。

令和6年12月23日提出

宇都宮市教育委員会 教育長 小堀 茂雄

宇都宮市生涯学習センター条例施行規則の一部を改正する規則 宇都宮市生涯学習センター条例施行規則(平成14年教育委員会規則第6号) の一部を次のように改正する。

別表第2第1項第1号の表字都宮市平石生涯学習センターの部ホール1の項 中「1,790円」を「1,750円」に、「2,690円」を「2,630円」 に,「2,390円」を「2,340円」に改め,同部ホール2の項中 [2, 480円」を[2, 430円」に、[2, 200円」を[2, 160円」 に改め、同部ホール3の項中「1,790円」を「1,750円」に、 「2,390円」を「2,340円」に改め、同部学習室1の項中「1,310 円」を「1, 290円」に、「1, 970円」を「1, 940円」に、 「1,750円」を「1,720円」に改め,同表宇都宮市瑞穂野生涯学習セン ターの部ホール1の項中「1,940円」を「1,930円」に, 「2,910円」を「2,890円」に、「2,590円」を「2,570円」 に改め、同部学習室2の項中「840円」を「820円」に、「760円」を 「730円」に改め、同部和室1の項及び和室2の項中「760円」を 「740円」に改め、同表宇都宮市豊郷生涯学習センターの部ホール1の項中 「2, 170円」を「1, 960円」に, 「3, 260円」を「2, 940円」 [C, [2, 900]] を [2, 620] に改め、同部ホール2の項及びホール 3の項中「1,860円」を「1,760円」に,「2,730円」を 「2,640円」に,「2,510円」を「2,340円」に改め,同部学習室 1の項中「800円」を「710円」に、「1、180円」を「1、070円」

に、「1、050円」を「950円」に改め、同部学習室2の項中「530円」 を「480円」に、「820円」を「730円」に、「730円」を「650円」 に改め、同部学習室3の項中「1,750円」を「1,660円」に、 「1,530円」を「1,470円」に改め、同表宇都宮市国本生涯学習センタ 一の部ホール1の項中「2,920円」を「2,790円」に,「4,380円」 を「4,190円」に改め、同部ホール2の項中「2,050円」を 「1,970円」に,「3,080円」を「2,950円」に改め,同部学習室 の項中「1,050円」を「1,020円」に,「1,590円」を 「1,530円」に改め、同部調理実習室の項中「1,290円」を 「1,230円」に,「1,930円」を「1,850円」に改め,同部工作実 習室の項中「1,070円」を「1,030円」に,「1,610円」を 「1,550円」に改め、同部集会室の項中「710円」を「680円」に、 「1,060円」を「1,020円」に改め,同部和室1の項中「810円」を 「780円」に改め,同部和室2の項中「830円」を「800円」に改め,同 表宇都宮市城山生涯学習センターの部ホール1の項中「3,080円」を 「3,030円」に、「4,620円」を「4,540円」に、「4,110円」 を「4,040円」に改め、同部学習室1の項及び学習室2の項中「950円」 を「930円」に改め、同部学習室3の項中「1,270円」を「1,250 円」に、 $\lceil 1$ 、910円」を $\lceil 1$ 、870円」に、 $\lceil 1$ 、690円」を 「1,660円」に改め,同部学習室4の項中「1,050円」を「1,030 円」に、「930円」を「910円」に改め、同部調理実習室の項中 「1,000円」を「990円」に、「1,510円」を「1,480円」に、 「1、340円」を「1、320円」に改め、同部工作実習室の項中「980 円」を「960円」に改め、同部集会室の項中「430円」を「410円」に改 め、同部和室1の項中「620円」を「600円」に改め、同部和室2の項中 「650円」を「630円」に、「580円」を「560円」に改め、同表宇都 宮市富屋生涯学習センターの部ホール1の項中「4,210円」を 「4, 190円」に,「3,740円」を「3,720円」に改め,同部ホール 2の項中「1,920円」を「1,910円」に,「2,880円」を 「2,860円」に,「2,560円」を「2,540円」に改め,同部学習室 の項及び工作実習室の項中「1,020円」を「1,000円」に改め、同表字 都宮市篠井生涯学習センターの部ホール1の項中「1,880円」を 「1,840円」に,「2,820円」を「2,760円」に,「2,510円」 を「2,450円」に改め、同部ホール2の項中「1,310円」を 「1,280円」に,「1,970円」を「1,930円」に,「1,750円」 を「1,710円」に改め、同部学習室1の項中「1,000円」を「980 円」に、「890円」を「870円」に改め、同部学習室2の項中「860円」 を「840円」に改め、同部調理実習室の項中「1,280円」を「1,250 円」に、 $\lceil 1$ 、920円」を $\lceil 1$ 、880円」に、 $\lceil 1$ 、700円」を 「1,670円」に改め,同部工作実習室の項中「840円」を「820円」 (C, [1, 260])を[1, 230]に[1, 120]」を[1, 090]」 に改め、同部集会室の項中「570円」を「550円」に、「850円」を 「830円」に、「760円」を「730円」に改め、同部和室1の項中 「600円」を「580円」に、「900円」を「880円」に、「800円」を 「780円」に改め、同部和室2の項中「490円」を「460円」に、 「720円」を「700円」に、「640円」を「620円」に改め、同表宇都 宮市雀宮生涯学習センターの部ホール1の項中「1,690円」を 「1,630円」に、「2,530円」を「2,440円」に、「2,250円」 を「2,170円」に改め、同部ホール2の項中「1,700円」を 「1,640円」に、「2,560円」を「2,470円」に、 「2、280円」を「2、190円」に改め、同部学習室1の項中「990円」 を「960円」に、「1,490円」を「1,430円」に、「1,320円」を 「1,280円」に改め、同部学習室2の項中「1,180円」を「1,130 円」に、「1,040円」を「1,010円」に改め、同部学習室3の項中 「680円」を「660円」に、「1、030円」を「990円」に、「920 円」を「880円」に改め、同部料理実習室の項中「1、510円」を 「1,460円」に改め、同部集会室1の項中「430円」を「400円」 に、「630円」を「600円」に、「560円」を「540円」に改め、同部和 室2の項中「870円」を「850円」に改める。

別表第2第2項第1号アの表ホールAの項及びホールBの項中「3,140

円」を「2, 760円」に、「4, 710円」を「4, 140円」に、「4, 190円」を「3, 680円」に改める。

附則

(施行期日)

1 この規則は、使用料等の額の改定に伴う関係条例の整備に関する条例(令 和6年条例 号)の施行の日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の別表第2第1項第1号の表及び第2項第1号アの表の規定は、この規則の施行の日以後に行われた使用申請の許可に係る使用料から適用し、同日前までに行われた使用申請の許可に係る使用料については、なお従前の例による。

(提案の理由)

使用料等については、市民負担の公平性を確保し、受益者負担の適正化を図るため、おおむね4年ごとに全面見直しを行っており、令和7年度が改定の年度となることから、当該見直しに伴う使用料の改定をしようとするものです。

1 改正の理由

本市の使用料・手数料等については、市民負担の公平性を確保し、受益者 負担の適正化を図るため、おおむね4年ごとに全面見直しを行っており、令 和7年度が改定の年度となることから、当該見直しに伴う生涯学習センター の使用料を改定しようとするもの

2 使用料の料金改定の考え方

(1) 改定の基準

サービス提供に係る全ての経費を原価とした、原価算定方式によるコスト 算定を行い、現行料金が原価率(※)100パーセント以上のものについて は料金を引き下げ、原価率50パーセント未満のものについては料金を引き 上げることを原則として改定する。

※ 原価率= {現行料金÷ (原価×受益者負担率×1.1) } ×100

使用料の受益者負担率の考え方

区分	受益者負担率	適用		
全面的に受益者負担	100%	便益が特定されるサービスなど (駐車場使用料,墓園使用料等)		
大部分を受益者負担	7 5 %	民間等との競合的なサービスなど (ホール・会議室使用料等)		
公費と受益者で負担	50%	選択的なサービスなど (体育館・運動場使用料等)		
大部分を公費負担	2 5 %	基礎的以上のサービスなど (交通公園使用料,展望塔使用料)		
全面的に公費負担	0 %	必需サービスなど (公衆便所・道路・公園等)		

(2) 改定の単位

原則,使用料については10円単位で改定する。

3 改正内容

(1) 引き下げる使用料(主なもの)(第4条関係)

施設	室名	改正前	改正後	
平石生涯学習センター	ホール1 (午前)	1,790円	1,750円	
瑞穂野生涯学習センター	ホール1 (午前)	1,940円	1, 930円	
豊郷生涯学習センター	ホール1 (午前)	2, 170円	1,960円	
国本生涯学習センター	ホール1 (午前)	2,920円	2,790円	
城山生涯学習センター	ホール1 (午前)	3,080円	3,030円	
富屋生涯学習センター	ホール1 (午後)	4,210円	4, 190円	
篠井生涯学習センター	ホール1 (午前)	1,880円	1,840円	
雀宮生涯学習センター	ホール1 (午前)	1,690円	1,630円	
東生涯学習センター	ホールA (午前)	3, 140円	2,760円	

4 施行期日等

(1) 施行期日

この施行規則は、使用料等の額の改定に伴う関係条例の整備に関する条例の施行の日から施行する。

(2) 経過措置

この規則の規定による改正後の規定は、施行日以後の申請に係る使用料から適用し、同日前までに行われた申請に係る使用料については、従前の例によることとする。

宇都宮市生涯学習センター条例施行規則の一部を改正する規則 新旧対照表

1 宇都宮市生涯学習センター条例施行規則の一部改正	
改正前	
第1条から第14条まで [略]	第1条から第1
別表第1 [略]	別表第1 [同
別表第2(第4条関係)	別表第2(第4
1 生涯学習センター(宇都宮市東生涯学習センターを除く。)	1 生涯学習も
(1) 施設	(1) 施設
宇都宮市中央生涯学習センターの部 [略]	宇都宮

宇都宮市西生涯学習センターの部 「略〕

宇都宮市南生涯学習センターの部 「略]

宇都宮市北生涯学習センターの部 「略]

宇都宮市平石生涯学習センターの部

		金額				
生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30		
ンター名	至石	正午	分から午後 5	分から午後9		
			時まで	時 30 分まで		
宇都宮市平	ホール 1	1,790円	2,690円	2,390円		
石生涯学習	ホール 2	1,630円	2,480円	2,200円		
センター	ホール 3	1,790円	2,690円	2,390円		
	学習室 1	1,310円	1,970円	1,750円		

14条まで [同左]

同左〕

4条関係)

センター(宇都宮市東生涯学習センターを除く。)

īF

後

改

宮市中央生涯学習センターの部 「同左〕

宇都宮市西生涯学習センターの部 「同左」

宇都宮市南生涯学習センターの部 「同左」

宇都宮市北生涯学習センターの部 「同左」

宇都宮市平石生涯学習センターの部

		金額				
生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30		
ンター名	宝 石	正午	分から午後 5	分から午後 9		
			時まで	時 30 分まで		
宇都宮市平石	ホール 1	1,750円	2,630円	<u>2,340</u> 円		
生涯学習セン	ホール 2	1,630円	2, 430円	<u>2,160</u> 円		
ター	ホール3	1,750円	2,690円	<u>2,340</u> 円		
	学習室 1	1,290円	1, 940円	1,720円		

学習室2,調理実習室,工作実習室,集会室,和室1,和室2の項[略]

īF

前

宇都宮市清原生涯学習センターの部 「略]

宇都宮市横川生涯学習センターの部 「略〕

宇都宮市瑞穂野生涯学習センターの部

		金額					
生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30			
ンター名	三	正午	分から午後 5	分から午後 9			
			時まで	時 30 分まで			
宇都宮市瑞	ホール 1	1,940円	2,910円	2,590円			
穂野生涯学	学習室 2	530円	840円	760円			
習センター	和室1	4 3 0円	760円	650円			
	和室 2	430円	760円	650円			

ホール2, 学習室1, 学習室3, 調理実習室, 工作実習室, 集会室 の項 [略] 改 正 後

学習室2,調理実習室,工作実習室,集会室,和室1,和室2の項「同左」

宇都宮市清原生涯学習センターの部 「同左」

宇都宮市横川生涯学習センターの部 「同左」

宇都宮市瑞穂野生涯学習センターの部

		金額				
生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30		
ンター名	三	正午	分から午後 5	分から午後9		
			時まで	時 30 分まで		
宇都宮市瑞穂	ホール 1	1, 930円	2,890円	<u>2,570</u> 円		
野生涯学習セ	学習室 2	530円	<u>820</u> 円	<u>730</u> 円		
ンター	和室1	430円	<u>740</u> 円	650円		
	和室 2	430円	<u>740</u> 円	650円		

ホール2, 学習室1, 学習室3, 調理実習室, 工作実習室, 集会室 の項 「同左」

改正前				改 正 後					
宇都	宮市豊郷生涯	学習センター	の部		宇都宮市豊郷生涯学習センターの部				
			金額					金額	
生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30	生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30
ンター名	三 三 三	正午	分から午後 5	分から午後9	ンター名	主 石	正午	分から午後 5	分から午後9
			時まで	時 30 分まで				時まで	時 30 分まで
宇都宮市豊	ホール 1	2, 170円	3,260円	2,900円	宇都宮市豊郷	ホール 1	1, 960円	2, 940円	2,620円
郷生涯学習	ホール 2	1,860円	2,730円	2,510円	生涯学習セン	ホール 2	1,760円	2,640円	2,340円
センター	ホール 3	1,860円	2,730円	2,510円	ター	ホール 3	1,760円	2,640円	<u>2,340</u> 円
	学習室 1	800円	1, 180円	1,050円		学習室 1	<u>710</u> 円	1,070円	<u>950</u> 円
	学習室 2	530円	820円	730円		学習室 2	<u>480</u> 円	<u>730</u> 円	<u>650</u> 円
	学習室 3	1,100円	1,750円	1,530円		学習室 3	1,100円	1,660円	1,470円
学習室3 1,100円 1,750円 1,530円 学習室3 1,100円 <u>1,660</u> 円 調理実習室,工作実習室,和室1,和室2 の項[略] 調理実習室,工作実習室,和室1,和室2 の									の項[同左]

改 正 前				改 正 後					
宇都	宮市国本生涯	学習センター	の部		宇都宮市国本生涯学習センターの部				
			金額					金額	
生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30	生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30
ンター名	主 泊	正午	分から午後 5	分から午後9	ンター名	主 泊	正午	分から午後 5	分から午後 9
			時まで	時 30 分まで				時まで	時 30 分まで
宇都宮市国	ホール 1	2,920円	4,380円	3,160円	宇都宮市国	ホール 1	2,790円	4,190円	3,160円
本生涯学習	ホール 2	2,050円	3,080円	2,230円	本生涯学習	ホール 2	1, 970円	2, 950円	2,230円
センター	学習室	1,050円	1,590円	1,150円	センター	学習室	1,020円	1,530円	1,150円
	調理実習室	1,290円	1,930円	1,390円		調理実習室	1,230円	1,850円	1,390円
	工作実習室	1,070円	1,610円	1,170円		工作実習室	1,030円	1,550円	1,170円
	集会室	710円	1,060円	770円		集会室	<u>680</u> 円	1,020円	770円
	和室 1	530円	810円	590円		和室1	530円	<u>780</u> 円	590円
	和室 2	530円	830円	600円		和室 2	530円	<u>800</u> 円	600円

	改 正 前					改 正 後				
宇都	宮市城山生涯	学習センター	の部		宇都宮	宇都宮市城山生涯学習センターの部				
		金額				金額				
生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30	生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30	
ンター名	主 伯	正午	分から午後 5	分から午後9	ンター名	主 泊	正午	分から午後 5	分から午後9	
			時まで	時 30 分まで				時まで	時 30 分まで	
宇都宮市城	ホール 1	3,080円	4,620円	4,110円	宇都宮市城	ホール 1	<u>3,030</u> 円	<u>4,540</u> 円	<u>4,040</u> 円	
山生涯学習	学習室 1	630円	950円	840円	山生涯学習	学習室 1	630円	<u>930</u> 円	840円	
センター	学習室 2	630円	950円	840円	センター	学習室 2	630円	<u>930</u> 円	840円	
	学習室 3	1,270円	1,910円	1,690円		学習室 3	1,250円	1,870円	1,660円	
	学習室 4	690円	1,050円	930円		学習室 4	690円	1,030円	<u>910</u> 円	
	調理実習室	1,000円	1,510円	1,340円		調理実習室	<u>990</u> 円	1,480円	1,320円	
	工作実習室	650円	980円	870円		工作実習室	650円	<u>960</u> 円	870円	
	集会室	430円	630円	560円		集会室	<u>410</u> 円	630円	560円	
	和室1	460円	690円	620円		和室1	460円	690円	<u>600</u> 円	
	和室 2	430円	650円	580円		和室 2	430円	<u>630</u> 円	<u>560</u> 円	

	改正前				改 正 後				
宇都	宮市富屋生涯	学習センター	の部		宇都宮市富屋生涯学習センターの部				
		金額					金額		
生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30	生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30
ンター名	三 三 三	正午	分から午後 5	分から午後9	ンター名	至伯	正午	分から午後 5	分から午後 9
			時まで	時 30 分まで				時まで	時 30 分まで
宇都宮市冨	ホール 1	2,800円	4,210円	3,740円	宇都宮市冨	ホール 1	2,800円	4,190円	3,720円
屋生涯学習	ホール 2	1,920円	2,880円	2,560円	屋生涯学習	ホール 2	1,910円	2,860円	2,540円
センター	学習室	1,020円	1,510円	1,340円	センター	学習室	1,000円	1,510円	1,340円
	工作実習室	1,020円	1,510円	1,340円		工作実習室	1,000円	1,510円	1,340円
,,,,,	調理実習室,集会室,和室1,和室2の項 [略]						室,和室 1 ,		

	2		ή		改 正 後				
宇都	宮市篠井生涯	学習センター	の部		宇都宮市篠井生涯学習センターの部				
			金額				金額		
生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30	生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30
ンター名	三 三 三	正午	分から午後 5	分から午後9	ンター名	三 宝石	正午	分から午後 5	分から午後9
			時まで	時 30 分まで				時まで	時 30 分まで
宇都宮市篠	ホール 1	1,880円	2,820円	2,510円	宇都宮市篠	ホール 1	<u>1,840</u> 円	<u>2,760</u> 円	2,450円
井生涯学習	ホール 2	1,310円	1,970円	1,750円	井生涯学習	ホール 2	1,280円	<u>1,930</u> 円	1,710円
センター	学習室 1	660円	1,000円	890円	センター	学習室 1	660円	<u>980</u> 円	<u>870</u> 円
	学習室 2	570円	860円	760円		学習室 2	570円	<u>840</u> 円	760円
	調理実習室	1,280円	1,920円	1,700円		調理実習室	1,250円	1,880円	1,670円
	工作実習室	840円	1,260円	1, 120円		工作実習室	<u>820</u> 円	1,230円	1,090円
	集会室	570円	850円	760円		集会室	<u>550</u> 円	<u>830</u> 円	<u>730</u> 円
	和室1	600円	900円	800円		和室1	<u>580</u> 円	<u>880</u> 円	<u>780</u> 円
	和室 2	490円	720円	640円		和室 2	<u>460</u> 円	<u>700</u> 円	<u>620</u> 円
宇都宮市姿川生涯学習センターの部 [略] 宇都宮市姿川生涯学習センターの部						・の部 [同左			

改 正 前				改 正 後					
宇都	宮市雀宮生涯	学習センター	の部		宇都宮市雀宮生涯学習センターの部				
		金額				金額			
生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30	生涯学習セ	室名	午前9時から	午後 0 時 30	午後 5 時 30
ンター名	<u></u>	正午	分から午後 5	分から午後 9	ンター名	<u></u>	正午	分から午後 5	分から午後 9
			時まで	時 30 分まで				時まで	時 30 分まで
宇都宮市雀	ホール 1	1,690円	2,530円	2,250円	宇都宮市雀	ホール 1	1,630円	2,440円	2,170円
宮生涯学習	ホール 2	1,700円	2,560円	2,280円	宮生涯学習	ホール 2	1,640円	2,470円	2,190円
センター	学習室 1	990円	1,490円	1,320円	センター	学習室 1	<u>960</u> 円	1,430円	1,280円
	学習室 2	760円	1,180円	1,040円		学習室 2	760円	1, 130円	1,010円
	学習室 3	680円	1,030円	920円		学習室 3	<u>660</u> 円	<u>990</u> 円	<u>880</u> 円
	料理実習室	1,100円	1,630円	1,510円		料理実習室	1,100円	1,630円	1, 460円
	集会室1	4 3 0 円	630円	560円		集会室1	<u>400</u> 円	<u>600</u> 円	<u>540</u> 円
	和室 2	530円	870円	760円		和室 2	530円	<u>850</u> 円	760円
	和室1,南館実習室,南館研修室,南館講義室, 南館和室の項 [略]					室1,南館実 館和室の項	習室,南館研 [同左]	修室,南館講	義室,
宇都宮市上河内生涯学習センターの部 [略] 宇都宮市河内生涯学習センターの部 「略]						涯学習センタ 学習センター	., _, .		

改 正 前	改正後

(2)附属設備

陶芸窯の部 「略]

- 2 宇都宮市東生涯学習センター
 - (1) 施設

アホール

室名	金額						
	午前 9 時から正	午後 6 時から午					
	午まで	後5時まで	後9時30分まで				
ホールA	3,140円	4,710円	4,190円				
ホールB	3, 140円	4,710円	4,190円				

イ ホール以外の施設 [略]

(2) 附属設備等 [略] 別表第3 [略] (2)附属設備 陶芸窯の部 「同左]

- 2 宇都宮市東生涯学習センター
 - (1) 施設

アホール

室名	金額						
	午前 9 時から正	午後 6 時から午					
	午まで	後5時まで	後9時30分まで				
ホールA	<u>2,760</u> 円	<u>4,140</u> 円	<u>3,680</u> 円				
ホールB	<u>2,760</u> 円	<u>4,140</u> 円	<u>3,680</u> 円				

イ ホール以外の施設 [同左]

(2) 附属設備等 [同左] 別表第3 [同左]

報告第55号

臨時代理の報告について

宇都宮市教育委員会の組織及び運営に関する規則第4条の2第1項の規定により、次のとおり臨時に代理したので、同条第2項の規定により報告する。

令和6年12月23日提出

宇都宮市教育委員会 教育長 小堀 茂雄

1 臨時代理の理由

令和6年第4回宇都宮市議会に付議する議案について、地方教育行政の 組織及び運営に関する法律第29条の規定により、市長から意見を求めら れたが、緊急を要し、教育委員会の会議を招集する時間的な余裕がなかっ たことから、臨時に代理し、異議がない旨回答したことを報告するもので ある。

2 臨時代理した事項

- (1) 教育委員会に係る議会の議決を経るべき事件の議案の作成に係る意見の 提出
 - ・令和6年度宇都宮市一般会計補正予算(第5号)のうち教育に関する事 務に係る部分
 - ・宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正
- 3 意見提出

別紙のとおり

参照 宇都宮市教育委員会の組織及び運営に関する規則第4条の2



宮教企第675-1号 令和6年12月3日

宇都宮市長 佐 藤 栄 一 様

宇都宮市教育委員会 教育長 小 堀 茂



教育委員会に係る議会の議決を経るべき事件の議案の作成について (回答)

令和6年12月3日付宮行第1261号により意見を求められた令和6年第4回市議会定例会に付議する予定の下記の議案については、異議ありません。

記

- 1 令和6年度宇都宮市一般会計補正予算(第5号)のうち教育に関する事務に 係る部分
- 2 宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正



宮行第1261号 令和6年12月3日

宇都宮市教育委員会 教育長 小 堀 茂 雄 様

宇都宮市長 佐 藤 栄 (行政経営部行政経営課扱)



教育委員会に係る議会の議決を経るべき事件の議案の作成について

令和6年第4回市議会定例会に付議する予定である下記の議案を作成するに当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、貴委員会の意見を伺います。

記

- 1 令和6年度宇都宮市一般会計補正予算(第5号)のうち教育に関する事務に 係る部分
- 2 宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正

令和6年度宇都宮市一般会計補正予算(第5号)のうち 教育に関する事務に係る部分

(歳出) (単位 千円)

款	補 正 額	主な内容	
50 教育費	99, 273	・給与改定に伴う補正	
		会計年度任用職員給与費 99	9, 273
補正予算額	99, 273		

宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

1 改正の理由

国家公務員の給与改定に準じ,一般職の職員の給料月額,期末手当及び勤勉手当を引き上げるとともに,扶養手当などの諸手当を見直すほか,市議会議員及び特別職の職員の期末手当の引上げ等をしようとするもの

2 主な改正の内容

(1) 宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正 (第1条及び第2条関係)

ア 給料表の改定

民間給与との較差を埋めるため、給料月額を若年層に重点を置き、全体的に引き 上げる。

Ε Λ	平均給	料月額	14.广东	74 / > **	平均年齢	
区分	改正前	改正後	改定額	改定率	平均年	一图市
行政職	325,814 円	335, 935 円	10,121 円	3. 11%	42歳	4月
消防職	342,086 円	354,061 円	11,975円	3. 50%	41歳	5月
平均	328, 364 円	338,776 円	10,412 円	3. 17%	42歳	3月

イ 期末手当の改定

民間給与との較差を埋めるため、期末手当の支給割合を引き上げる。

	区分	}	6月	12月	合計
改正前		一般職員	122.5/100	122.5/100	245/100
		管理職員	102.5/100	102.5/100	205/100
		再任用職員	68. 75/100	68.75/100	137. 5/100
		一般職員	122.5/100	<u>127. 5/100</u>	<u>250/100</u>
	令和6年度	管理職員	102.5/100	<u>107. 5/100</u>	<u>210/100</u>
改 正		再任用職員	68.75/100	<u>71. 25/100</u>	<u>140/100</u>
後		一般職員	<u>125/100</u>	<u>125/100</u>	<u>250/100</u>
	令和7年度以降	管理職員	<u>105/100</u>	<u>105/100</u>	<u>210/100</u>
		再任用職員	70/100	70/100	<u>140/100</u>

※ 管理職員とは、行政職給料表の適用を受ける職員でその職務の級が7級以上であるもの及び消防職給料表の適用を受ける職員でその職務の級が8級以上であるものをいう。

ウ 勤勉手当の改定

民間給与との較差を埋めるため、勤勉手当の支給割合を引き上げる。

	区分	}	6月	12月	合計
		一般職員	102.5/100	102.5/100	205/100
	改正前	管理職員	122.5/100	122.5/100	245/100
		再任用職員	48. 75/100	48.75/100	97. 5/100
		一般職員	102.5/100	107. 5/100	210/100
	令和6年度	管理職員	122.5/100	127. 5/100	250/100
改		再任用職員	48.75/100	51. 25/100	100/100
正		一般職員	<u>105/100</u>	105/100	210/100
後	令和7年度以降	管理職員	125/100	125/100	<u>250/100</u>
		再任用職員	50/100	50/100	100/100

エ 給料表の切替

3級から7級(主任主事から課長級)までの1号近辺の号給を削除し、給料月額の最低額を引上げるとともに、8級及び9級(次長級及び部長級)の号給を見直し、職責重視の給料体系に変更する。

オ 扶養手当の見直し

配偶者及び子に対する扶養手当の額を段階的に変更する。

区分		改正前	改正後				
扶養親族	行政職	令和6	令和7	令和8	令和 9		
1712/1011/7	給料表	年度	年度	年度	年度以降		
	7級以下	6,500円	4,500 円	2,500 円	0 円		
配偶者	8級	3,500円	1,500円	0円	0 円		
	9級	0 円		変更なし			
子	·	10,000円	11,000円	12,000 円	13,000 円		

※ 消防職については、行政職に相当する職務の級とする。

カ 地域手当の見直し

国により算出された本市の賃金指数等を考慮し、本市内においては級地区分の設定によらず、支給割合を100分の6とする。

キ 通勤手当の見直し

1か月の支給限度額を55,000円から150,000円に変更するとともに、 育児や介護等の理由による転居であって、新幹線等による通勤を必要とする職員に ついても支給を認める。 (2) 宇都宮市議会議員の議員報酬,費用弁償等に関する条例の一部改正及び宇都宮市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正(第5条から第8条まで関係) 期末手当の改定

一般職の職員の期末手当及び勤勉手当に準じて改定する。

	区分	6月	12月	合計
	改正前	225/100	225/100	450/100
74 - 7 44	令和6年度	225/100	235/100	460/100
改正後	令和7年度以降	230/100	230/100	460/100

(3) 宇都宮市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

(第9条関係)

通勤に係る費用弁償の見直し

一般職の職員の通勤手当に準じ、パートタイム会計年度任用職員の通勤に係る費用 弁償の1か月の支給限度額を55,000円から150,000円に変更する。

(4) 宇都宮市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正(第10条関係) 宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例の改正に伴い,所要の改正を行う。

3 施行期日等

(1) 施行期日

公布の日。ただし、2(1)イからキ、(2)、(3)及び(4)のうち令和7年度以降に係る改正規定は、令和7年4月1日から施行する。

(2) 適用日

ア 給料表に関すること

2(1)アの改正規定は、令和6年4月1日から適用する。

イ 期末手当及び勤勉手当に関すること

2(1)イ及びウ,(2)並びに(3)のうち令和6年度に係る改正規定は、令和6年12月 1日から適用する。

議案第 号

宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正

宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和6年12月 日提出

宇都宮市長 佐 藤 栄 一

宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 (宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正)

第1条 宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例(昭和26年条例第30号)の一部を 次のように改正する。

第21条の5第2項各号列記以外の部分中「100分の122.5」を「100分の127.5」に、「100分の102.5」を「100分の107.5」に改め、同条第3項中「100分の122.5」を「100分の127.5」に、「100分の68.75」を「100分の71.25」に、「100分の102.5」を「100分の107.5」に、「100分の58.75」を「100分の61.25」に改める。第21条の9第2項第1号中「100分の102.5」を「100分の107.5」に、「100分の122.5」を「100分の48.75」を「100分の51.25」に、「100分の61.25」に改める。

別表第1及び別表第2を次のように改める。

別表第1 (第3条関係)

行 政 職 給 料 表

職員	職務の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級
の区分	号 給	給料月額 (円)								
	1	183,500	230,000	261,300	287,300	309,800	335,000	373,400	415,600	465,500
	2	184,600	231,500	262,300	288,900	311,500	336,900	376,000	418,000	468,600
	3	185,800	233,000	263,300	290,400	313,200	338,700	378,300	420,500	471,600
	4	186,900	234,500	264,300	291,900	314,700	340,500	380,500	422,900	474,600
	5	188,000	236,000	265,300	293,400	316,100	342,200	382,400	424,800	477,600
	6	189,700	237,500	266,300	294,900	317,400	343,900	384,700	426,900	480,600
	7	191,300	239,000	267,300	296,300	318,700	345,500	386,800	429,000	483,600
	8	192,900	240,500	268,300	297,600	320,000	347,200	388,800	431,200	486,700
	9	194,500	242,000	269,300	298,800	321,300	348,800	390,800	433,100	489,400
	10	196,200	243,400	270,300	300,300	323,100	350,500	393,100	435,200	492,500
	11	197,800	244,800	271,300	301,800	324,900	352,100	395,300	437,300	495,500
	12	199,400	246,200	272,300	303,200	326,600	353,700	397,500	439,200	498,600
	13	201,000	247,400	273,300	304,600	328,300	355,200	399,700	440,900	501,300
	14	202,700	248,600	274,300	305,700	330,000	356,900	402,000	442,700	503,600
	15	204,400	249,800	275,300	306,700	331,700	358,500	404,200	444,600	505,900
ウケ	16	206,100	251,000	276,400	307,900	333,400	360,100	406,500	446,500	508,200
定年 前再	17	207,400	252,100	277,400	309,100	335,000	361,700	408,300	448,300	510,200
任用	18	209,000	253,200	278,700	310,700	336,700	363,500	410,200	450,100	511,600
短時 間勤	19	210,600	254,300	280,000	312,300	338,400	365,000	412,100	451,900	513,100
務職員以	20	212,100	255,400	281,200	313,900	340,000	366,600	413,900	453,600	514,500
外の	21	213,600	256,400	282,500	315,400	341,500	368,000	415,700	455,400	515,700
職員	22	215,200	257,400	283,800	317,000	343,100	369,600	417,500	456,900	517,100
	23	216,800	258,400	285,000	318,600	344,700	371,200	419,300	458,300	518,600
	24	218,400	259,400	286,200	320,200	346,200	372,700	421,100	459,800	520,100
	25	220,000	260,400	287,300	321,700	347,600	374,600	422,700	461,200	521,200
	26	221,700	261,300	288,500	323,400	349,300	376,500	424,200	462,500	522,300
	27	223,000	262,200	289,800	325,000	350,900	378,400	425,700	463,800	523,500
	28	224,300	263,100	291,100	326,600	352,500	380,200	427,200	465,000	524,700
	29	225,600	263,900	292,400	328,000	353,700	381,700	428,700	466,000	525,700
	30	226,700	264,700	293,400	329,700	355,200	383,500	430,000	466,700	526,600
	31	227,800	265,500	294,400	331,400	356,700	385,200	431,300	467,400	527,500
	32	228,900	266,300	295,500	333,000	358,200	386,800	432,500	468,100	528,400
	33	230,000	267,000	296,600	334,200	359,900	388,500	433,700	468,800	529,200
	34	231,100	267,800	297,800	336,100	361,700	389,900	435,000	469,500	530,100
	35	232,200	268,600	298,900	337,800	363,400	391,300	436,300	470,100	530,800
	36	233,300	269,300	300,100	339,400	365,100	392,700	437,500	470,700	531,300
	37	234,400	270,000	301,300	340,900	366,500	394,100	438,700	471,200	532,000

	38	235,400	270,800	302,600	342,500	367,800	395,300	439,500	471,800	532,600
	39	236,400	271,600	303,900	344,100	369,000	396,500	440,300	472,400	533,400
	40	237,300	272,300	305,200	345,700	370,400	397,500	441,100	473,000	534,000
	41	238,200	273,000	306,500	347,400	371,500	398,600	441,700	473,500	534,500
	42	239,100	273,800	307,800	349,200	372,400	399,800	442,300	474,000	
	43	239,900	274,600	309,100	351,000	373,400	400,900	442,900	474,400	
	44	240,700	275,300	310,400	352,800	374,500	402,000	443,500	474,700	
	45	241,400	276,000	311,700	354,300	375,300	402,700	444,200	475,000	
	46	242,000	276,700	313,000	355,700	376,200	403,400	445,000		
	47	242,600	277,400	314,300	357,100	377,100	404,100	445,400		
	48	243,200	278,100	315,400	358,500	377,900	404,800	446,100		
	49	243,800	278,800	316,300	360,000	378,700	405,400	446,600		
	50	244,400	279,500	317,600	360,800	379,500	406,000	447,000		
	51	245,000	280,200	318,900	361,800	380,300	406,500	447,400		
	52	245,500	280,900	320,200	362,800	381,000	406,900	447,800		
	53	246,000	281,500	321,400	363,700	381,700	407,300	448,200		
	54	246,400	282,200	322,700	364,800	382,400	407,500	448,600		
	55	246,700	282,800	323,900	365,700	383,100	407,800	449,000		
	56	247,000	283,500	325,100	366,700	383,800	408,100	449,300		
	57	247,300	284,100	326,400	367,600	384,300	408,400	449,600		
	58	247,600	284,800	327,500	368,300	384,900	408,700	450,000		
	59	247,900	285,400	328,600	369,000	385,500	409,000	450,300		
	60	248,200	286,100	329,700	369,600	386,200	409,300	450,600		
	61	248,500	286,700	330,400	370,000	386,600	409,500	450,900		
	62	248,800	287,400	331,300	370,600	387,200	409,800			
	63	249,100	288,000	332,000	371,300	387,800	410,100			
	64	249,400	288,500	332,800	372,000	388,300	410,400			
	65	249,700	289,000	333,600	372,300	388,700	410,600			
	66	250,000	289,600	334,000	373,000	389,300	410,900			
	67	250,300	290,100	334,600	373,700	389,900	411,200			
	68	250,600	290,700	335,300	374,300	390,400	411,500			
	69	250,900	291,200	336,100	374,600	390,800	411,700			
	70	251,200	291,700	336,800	375,100	391,300	412,000			
	71	251,500	292,300	337,500	375,700	391,800	412,300			
	72	251,800	292,900	338,100	376,300	392,400	412,500			
	73	252,100	293,400	338,600	376,600	392,700	412,700			
	74	252,400	293,900	339,200	377,200	393,100	413,000			
	75	252,700	294,300	339,700	377,900	393,500	413,300			
	76	253,000	294,600	340,300	378,500	393,900	413,500			
	77	253,300	294,800	340,600	378,900	394,200	413,700			
	78	253,600	295,100	341,100	379,400	394,500	414,000			
	79	253,900	295,300	341,500	380,000	394,800	414,300			
	80	254,200	295,600	341,900	380,500	395,000	414,500			
1 1		1 1	I	I	I		ļ	I	I	1

, .								1	, .
	81	254,500	295,800	342,300	381,000	395,200	414,700		
	82	254,800	296,000	342,800	381,600	395,500	415,000		
	83	255,100	296,300	343,300	382,100	395,800	415,300		
	84	255,400	296,500	343,800	382,400	396,000	415,500		
	85	255,700	296,800	344,100	382,800	396,200	415,700		
	86	256,000	297,100	344,500	383,300	396,500	,		
	87	256,300	297,400	344,900	383,700	396,800			
	88	256,600	297,700	345,300	384,100	397,000			
	89	256,900	298,000	345,600	384,500	397,200			
	90	257,200	298,300	346,000	385,000	397,500			
	91	257,500	298,600	346,400	385,400	397,800			
	92	257,800	299,000	346,800	385,800	398,000			
	93	258,100	299,200	347,000	386,100	398,200			
	94		299,400	347,400					
	95		299,700	347,800					
	96		300,100	348,200					
	97		300,300	348,400					
	98		300,600	348,800					
	99		301,000	349,200					
	100		301,400	349,500					
	101		301,600	349,800					
	102		301,900	350,200					
	103		302,200	350,600					
	104		302,500	351,000					
	105		000 700	051 500					
	105		302,700	351,500					
	106		303,000	351,900					
	107		303,300	352,300					
	108		303,600	352,700					
	109		303,800	353,200					
	110		304,200	353,600					
	111		304,600	353,900					
	112		304,900	354,200					
	113		305,100	354,700					
	113		305,300	334,700					
	115		305,600						
	116		306,000						
	110		000,000						
	117		306,200						
	118		306,400						
	119		306,700						
	120		307,000						
	121		307,400						
	121		307,400						
	123		307,900						
1 1	120	l l	501,500						l l

1	124		308,200							
	125		308,500							
定年前任用時		基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)	基準給料月額(円)	基 準 給料月額 (円)				
間勤 務職 員		192,000	219,500	260,000	279,700	294,900	320,600	362,700	396,200	448,000

備考 この表は、他の給料表の適用を受けない全ての職員に適用する。

別表第2(第3条関係)

消防職給料表

職員	職務の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級
の 区 分	号 給	給料月額 (円)									
	1	211,600	232,600	255,500	290,400	320,000	342,400	364,800	393,500	430,500	465,500
	2	214,000	234,800	257,500	291,700	321,700	344,100	366,500	395,300	432,300	468,600
	3	216,400	237,000	259,700	293,000	323,400	345,700	368,200	397,000	434,200	471,600
	4	218,800	239,200	261,900	294,200	325,100	347,300	369,900	398,700	436,100	474,600
	5	221,200	241,400	264,000	295,400	326,600	348,900	371,600	400,300	437,500	477,600
	6	223,600	243,400	265,300	296,400	328,000	350,000	373,200	401,800	439,100	480,600
	7	226,000	245,400	266,600	297,400	329,300	351,100	374,800	403,300	440,700	483,600
	8	228,200	247,200	267,900	298,300	330,600	352,200	376,400	404,800	442,100	486,700
	9	230,400	249,000	269,200	298,900	331,900	353,300	377,900	406,200	443,500	489,400
	10	232,500	250,700	270,500	299,600	333,400	355,000	379,500	407,800	445,200	492,500
	11	234,600	252,400	271,800	300,300	334,900	356,700	381,100	409,400	446,800	495,500
	12	236,600	253,800	273,100	301,000	336,400	358,300	382,600	410,900	448,200	498,600
	13	238,600	255,200	274,400	301,700	337,900	359,900	384,100	412,400	449,100	501,300
	14	240,600	257,000	275,600	302,400	339,300	361,600	385,800	414,500	450,700	503,600
	15	242,600	258,400	276,700	303,100	340,600	363,200	387,500	416,500	452,500	505,900
	16	244,200	259,900	278,200	303,700	341,900	364,800	389,200	418,600	454,300	508,200
定年	17	245,800	261,400	279,500	304,400	343,200	366,400	390,700	420,300	455,800	510,200
前再	18	247,300	262,600	280,800	305,200	344,800	368,000	392,300	421,900	457,600	511,600
任用	19	248,800	263,800	282,100	305,900	346,400	369,600	393,900	423,500	459,400	513,100
短時 間勤	20	250,300	264,900	283,300	306,700	348,000	371,200	395,500	425,000	461,100	514,500
務職	21	251,800	266,200	284,500	307,400	349,500	372,800	397,100	426,500	462,700	515,700
員以外の	22	253,400	267,400	285,100	308,200	351,100	374,400	398,700	428,100	464,400	517,100
職員	23	254,900	268,700	285,700	309,200	352,700	376,000	400,300	429,500	466,000	518,600
	24	256,400	270,000	286,300	310,100	354,200	377,600	401,900	430,900	467,800	520,100
	25	257,900	271,400	286,800	311,000	355,700	379,200	403,400	432,000	469,300	521,200
	26	259,100	272,800	287,400	312,300	357,300	380,800	405,400	433,400	470,700	522,300
	27	260,300	274,100	288,000	313,600	358,900	382,400	407,400	434,900	472,200	523,500
	28	261,500	275,400	288,500	314,900	360,400	384,000	409,400	436,400	473,500	524,700
	29	262,700	276,400	289,000	316,200	361,900	385,600	410,900	437,700	474,700	525,700
	30	264,000	277,700	289,600	317,700	363,500	387,200	412,600	439,400	475,400	526,600
	31	265,300	279,000	290,100	319,000	365,100	388,900	414,200	441,000	476,100	527,500
	32	266,600	280,200	290,600	320,100	366,700	390,600	415,900	442,600	476,700	528,400
	33	267,900	281,400	291,100	321,100	368,100	392,300	417,500	444,000	477,200	529,200
	34	269,400	282,000	291,700	322,300	369,800	394,300	419,000	445,700	477,900	530,100
	35	270,700	282,600	292,200	323,500	371,500	396,200	420,500	447,400	478,500	530,800
	36	272,100	283,200	292,700	324,600	373,100	398,100	421,900	449,000	479,100	531,300
	37	273,100	283,700	293,200	325,700	374,700	399,800	423,100	450,400	479,400	532,000
	38	274,400	284,300	293,800	326,900	376,300	401,200	424,600	451,100	480,000	532,600
	39	275,700	284,900	294,400	328,100	377,900	402,400	426,100	451,800	480,500	533,400

1	1		1	ĺ	ĺ	i	i		ı		1
	40	276,900	285,500	295,000	329,200	379,600	403,700	427,500	452,500	481,000	534,000
	41	278,100	286,000	295,700	330,300	381,300	404,700	429,000	452,900	481,500	534,500
	42	278,700	286,600	296,400	331,500	383,300	405,800	430,300	453,400	481,900	
	43	279,300	287,200	297,100	332,700	385,300	406,800	431,500	454,000	482,300	
	44	279,900	287,700	297,800	333,900	387,300	407,800	432,700	454,600	482,700	
	45	280,300	288,200	298,400	335,100	389,000	408,900	433,700	455,200	483,000	
	46	280,900	288,700	299,300	336,300	390,700	410,100	434,400	455,900	403,000	
	47	281,400	289,200	300,100	337,500	392,200	411,200	435,200	456,400		
	48	281,900	289,700	300,900	338,700	393,700	412,300	435,900	456,900		
	49	282,400	290,300	301,700	339,900	394,900	413,500	436,400	457,400		
	50	283,000	290,800	302,800	341,200	395,900	414,300	436,800	457,700		
	51	283,500	291,400	303,900	342,400	396,900	415,100	437,200	458,000		
	52	284,000	292,000	304,900	343,600	397,900	415,700	437,500	458,400		
	53	284,500	292,600	305,900	344,800	399,000	416,200	437,800	458,800		
	54	285,100	293,300	307,000	346,200	400,100	416,900	438,100	459,000		
	55	285,600	294,000	308,000	347,500	401,200	417,600	438,400	459,300		
	56	286,100	294,700	309,100	348,800	402,300	418,200	438,700	459,500		
	57	286,600	295,300	310,100	349,700	403,600	418,900	438,900	459,900		
	58	287,100	296,200	311,200	351,000	403,000	419,300	439,200	460,100		
	59	287,600	297,000	312,300	352,200	405,200	419,900	439,500	460,300		
	60	288,100	297,800	313,400	353,400	405,800	420,500	439,800	460,500		
		200,100	231,000	010,100	000,100	100,000	120,000	100,000	100,000		
	61	288,600	298,600	314,400	354,600	406,300	420,900	440,100	460,900		
	62	289,100	299,500	315,500	356,000	407,000	421,300	440,400			
	63	289,600	300,400	316,600	357,400	407,700	421,800	440,700			
	64	290,100	301,300	317,700	358,800	408,400	422,300	441,000			
	65	290,600	302,100	318,700	360,100	408,700	422,800	441,200			
	66	291,100	303,000	319,800	361,600	409,400	423,400	441,500			
	67	291,600	303,800	320,900	363,100	410,100	423,800	441,800			
	68	292,100	304,600	322,000	364,500	410,600	424,200	442,100			
	69	292,600	305,500	323,000	365,700	411,000	424,600	442,300			
	70	293,100	306,400	324,200	367,100	411,400	424,900	442,600			
	71	293,600	307,300	325,400	368,400	411,900	425,200	442,900			
	72	294,100	308,200	326,600	369,800	412,400	425,500	443,100			
				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	•						
	73	294,600	309,000	327,300	370,900	412,900	425,800	443,300			
	74	295,200	309,900	328,600	372,100	413,300	426,100	443,600			
	75 - a	295,800	310,800	329,900	373,300	413,800	426,400	443,900			
	76	296,300	311,600	331,200	374,500	414,300	426,600	444,200			
	77	296,800	312,300	332,500	375,800	414,800	426,800	444,400			
	78	297,400	313,200	333,900	377,000	415,300	427,100	444,700			
	79	298,000	314,100	335,300	378,200	415,900	427,400	445,000			
	80	298,600	315,100	336,700	379,300	416,400	427,600	445,300			
	81	299,200	316,000	338,000	380,400	416,800	427,800	445,500			
	82	299,900	317,100	339,600	381,600	417,400	428,100	445,800			
	83	300,600	318,100	341,100	382,700	417,900	428,400	446,100			
	84	301,200	319,100	342,600	383,900	418,100	428,600	446,400			
1											

1	l I	ll				ا مما مدا	ا مم مما		Ī	1	I	ì
	85	301,800	320,000	344,000	385,000	418,400	428,800	446,600				
	86	302,500	321,000	345,500	385,600	418,900	429,100					
	87	303,200	322,000	347,000	386,100	419,200	429,400					
	88	303,900	323,000	348,400	386,600	419,500	429,600					
	89	304,600	324,000	349,700	387,200	419,800	429,800					
	90	305,400	325,300	350,900	387,800	420,200	430,100					
	91	306,200	326,500	352,100	388,400	420,600	430,400					
	92	306,900	327,700	353,400	389,000	421,000	430,600					
	93	307,400	328,900	354,700	389,300	421,300	430,800					
	94	308,300	330,200	356,200	389,800	121,000	100,000					
	95	309,200	331,400	357,700	390,300							
	96	310,000	332,600	359,100	390,800							
	30	010,000	002,000	003,100	030,000							
	97	310,800	333,800	360,400	391,200							
	98	311,800	335,100	361,600	391,600							
	99	312,700	336,300	362,700	392,100							
	100	313,600	337,500	363,900	392,600							
	101	314,500	338,900	365,000	393,000							
	102	315,500	339,800	366,100	393,500							
	103	316,500	340,800	367,200	394,000							
	104	317,400	341,900	368,300	394,500							
	105	318,200	343,000	369,500	394,800							
	106	318,800	344,100	370,000	395,200							
	107	319,400	345,100	370,600	395,700							
	108	320,000	346,100	371,200	396,000							
	109	320,500	347,300	371,800	396,300							
	110	321,000	348,300	372,300	396,800							
	111	321,400	349,300	372,700	397,300							
	112	321,900	350,200	373,200	397,800							
	113	322,700	351,100	373,600	398,100							
	114	323,400	352,000	374,000	398,600							
	115	324,100	353,000	374,500	399,100							
	116	324,700	354,000	375,000	399,600							
		005.000	255 200	075 400	000 000							
	117	325,300	355,000	375,400	399,900							
	118	326,000	355,400	375,900	400,400							
	119	326,700	356,000	376,500	400,900							
	120	327,500	356,600	377,000	401,400							
	121	328,100	356,900	377,200	401,800							
	122	328,400	357,300	377,700	402,300							
	123	328,900	357,700	378,200	402,700							
	124	329,400	358,100	378,600	403,200							
	125	329,700	358,500	379,100	403,600							
	126	020,100	358,900	379,600	100,000							
	127		359,300	380,100								
	128		359,700	380,600								
	129		360,100	380,900								

定前任短間務		基準給料月額(円)	基準給料月額(円)	基準給料月額(円)	基準給料月額(円)	基準給料月額(円)	基準給料月額(円)	基準給料月額(円)	基準給料月額(円)	基準給料月額(円)	基準給料月額(円)
	145		366,500								
	143		366,200								
	142 143		365,200 365,700								
	141		364,700	386,100							
	140		364,400	385,800							
	139		363,900	385,300							
	138		363,400	384,800							
	137		363,000	384,300							
	136		362,700	384,000							
	135		362,400	383,600							
	134		362,000	383,200							
	133		361,500	382,700							
	132		361,300	382,400							
	131		360,900	381,900							
	130		360,500								

備考 この表は、消防吏員に適用する。

第2条 宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例の一部を次のように改正する。

第4条第5項中「次項」を「次項各号」に改め、同条第6項を次のように改める。

- 6 次の各号に掲げる職員の第4項の規定による昇給は、同項に規定する期間における 当該職員の勤務成績が極めて良好又は特に良好である場合に限り行うものとし、昇給 させる場合の昇給の号給数は、勤務成績に応じて規則で定める基準に従い決定するも のとする。
 - (1) 55歳(保健所等において医療業務に従事する医師の職員にあつては,57歳) を超える職員(次号に掲げる職員を除く。)
 - (2) 行政職給料表の適用を受ける職員でその職務の級が8級以上であるもの及び消防職給料表の適用を受ける職員でその職務の級がこれに相当するものとして規則で定めるもの

第9条第1項ただし書中「次項第1号及び第3号から第6号まで」を「次項第2号から第5号まで」に、「扶養親族たる配偶者、父母等」を「扶養親族たる父母等」に改め、同条第2項中第1号を削り、第2号を第1号とし、第3号から第6号までを1号ずつ繰

り上げ、同条第3項中「扶養親族たる配偶者、父母等」を「前項第1号に該当する扶養親族(次項において「扶養親族たる子」という。)については1人につき13,000円、扶養親族たる父母等」に改め、「、前項第2号に該当する扶養親族(以下「扶養親族たる子」という。)については1人につき10,000円」を削り、同条第4項中「(以下「特定期間」という。)」を削り、「特定期間にある」を「当該期間にある」に改め、同条に次の1項を加える。

5 前各項に規定するもののほか、扶養親族の数の変更に伴う支給額の改定その他の扶養手当の支給に関し必要な事項は、規則で定める。

第10条を次のように改める。

第10条 削除

第13条の2第1項前段中「,当該地域における民間の」を「,宇都宮市の区域に在勤する職員及び当該地域における民間の」に改め、同項後段中「規則で定める地域」の右に「に所在する事務所」を加え、同条第2項各号列記以外の部分中「合計額に,」の右に「宇都宮市の区域にあつては100分の6を乗じて得た額と、規則で定める地域にあつては」を加え、「,当該各号」を「当該各号」に改め、同項第3号中「100分の15」を「100分の12」を「100分の8」に改め、同項第5号中「100分の10」を「100分の4」に改め、同項第6号を削る。

第13条の2の2の次に次の1条を加える。

第13条の2の3 宇都宮市の区域若しくは第13条の2第1項の規則で定める地域若しくは事務所(以下この条において支給地域等)という。)に在勤する職員がその在勤する地域若しくは事務所を異にして異動した場合又はこれらの職員の在勤する事務所が移転した場合において、当該異動若しくは移転(以下この条において「異動等」という。)の直後に在勤する地域若しくは事務所に係る地域手当の支給割合(同条第2項に定める割合をいう。)が宇都宮市の区域に係る地域手当の支給割合に達しないこととなるとき、当該異動等の直後に在勤する地域若しくは事務所が支給地域等に該当しないこととなるとき、又は新たに職員となつた者が在勤する地域若しくは事務所に係る地域手当の支給割合が宇都宮市の区域に係る地域手当の支給割合に達しないこととなるときは、異動等の円滑を図るため、当該職員には、前条の規定により当該異動等に係るこの条の規定による地域手当の支給割合以上の支給割合による地域手当を

支給される場合を除き、前2条の規定にかかわらず、給料の月額、扶養手当の月額及 び管理職手当の月額の合計額に100分の6を乗じて得た月額の地域手当を支給する。 第14条第1項第1号中「有料の道路(以下この項から第3項まで」を「有料の道路 (以下この条」に改め、同条第2項第1号本文中「以下この号及び次項」を「次項及び 第5項」に改め、同号ただし書を削り、同項第2号イ中「55、000円」を 「150,000円」に改め、同項第3号中「(1箇月当たりの運賃等相当額及び前号 に定める額の合計額が55,000円を超えるときは、当該職員の通勤手当に係る支給 単位期間のうち最も長い支給単位期間につき、55、000円に当該支給単位期間の月 数を乗じて得た額)」を削り、同条第3項中「でその利用が規則で定める基準に照らし て通勤事情の改善に相当程度資するものであると認められるもの」を削り,同項第1号 中「新幹線鉄道等に係る通勤手当」を「新幹線鉄道等の利用に係る特別料金等に係る通 勤手当」に改め, 「特別料金等の額」の右に「に相当する額(第5項において「特別料 金等相当額」という。)」を加え、同条第4項中「前項の規定は、」の右に「新たに給 料表の適用を受ける職員となつた者のうち、第1項第1号又は第3号に掲げる職員で、 当該適用の直前の住居(当該住居に相当するものとして規則で定める住居を含む。)か らの通勤のため、新幹線鉄道等を利用し、その利用に係る特別料金等を負担することを 常例とするもの(任用の事情等を考慮して規則で定める職員に限る。)その他」を加え、 同条中第8項を第9項とし、第5項から第7項までを1項ずつ繰り下げ、第4項の次に 次の1項を加える。

5 運賃等相当額をその支給単位期間の月数で除して得た額(交通機関等が2以上ある場合においては、その合計額)、第2項第2号に定める額及び特別料金等相当額をその支給単位期間の月数で除して得た額(特別急行列車等が2以上ある場合においては、その合計額)の合計額が150、000円を超える職員の通勤手当の額は、前3項の規定にかかわらず、当該職員の通勤手当に係る支給単位期間のうち最も長い支給単位期間につき、150、000円に当該支給単位期間の月数を乗じて得た額とする。

第15条第3項中「第1項」を「新たに給料表の適用を受ける職員となつたことに伴い、住居を移転し、父母の疾病その他の規則で定めるやむを得ない事情により、同居していた配偶者と別居することとなった職員で、当該職員となった直前の住居から当該職員となった直後に在勤する公署に通勤することが通勤距離等を考慮して規則で定める基準に照らして困難であると認められるもののうち、単身で生活することを常況とする職

員(任用の事情等を考慮して規則で定める職員に限る。)その他第1項」に改める。

第18条第4項各号列記以外の部分中「,正規の勤務時間外にした勤務」の右に「(勤務時間等条例第3条第1項,第4条及び第5条の規定に基づく週休日における勤務のうち規則で定めるものを除く。)」を加える。

第21条の4の2第1項中「勤務した」を「勤務をした」に改め、同条第2項中「週休日等以外の日の午前0時から午前5時までの間」を「午後10時から翌日の午前5時までの間(週休日等に含まれる時間を除く。)」に、「勤務した」を「勤務をした」に改め、同条第3項各号列記以外の部分中「定める額」の右に「(前2項に規定する勤務に従事する時間を考慮して規則で定める勤務をした職員にあつては、その額に100分の150を乗じて得た額)」を加え、同項第1号中「(当該勤務に従事する時間等を考慮して規則で定める勤務をした職員にあつては、その額に100分の150を乗じて得た額)」を削る。

第21条の5第2項各号列記以外の部分中「100分の127.5」を「100分の125」に、「100分の107.5」を「100分の105」に改め、同条第3項中「100分の127.5」を「100分の125」に、「100分の71.25」を「100分の70」に、「100分の107.5」を「100分の105」に、「100分の61.25」を「100分の60」に改める。

第21条の9第2項第1号中「100分の107.5」を「100分の105」に、「100分の127.5」を「100分の125」に改め、同項第2号中「100分の51.25」を「100分の50」に、「100分の61.25」を「100分の60」に改める。

第24条中「第13条まで,第13条の2の2及び第13条の3」を「第13条まで 及び第13条の2の2」に改める。

別表第1及び別表第2を次のように改める。

別表第1 (第3条関係)

行 政 職 給 料 表

, 職	職務の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級
か 区 分	号 給	給料月額 (円)								
	1	183,500	230,000	265,300	298,800	321,300	355,200	408,300	458,300	510,200
	2	184,600	231,500	266,300	300,300	323,100	356,900	410,200	463,800	517,100
	3	185,800	233,000	267,300	301,800	324,900	358,500	412,100	468,800	522,300
	4	186,900	234,500	268,300	303,200	326,600	360,100	413,900	473,500	526,600
	5	188,000	236,000	269,300	304,600	328,300	361,700	415,700	477,500	530,100
	6	189,700	237,500	270,300	305,700	330,000	363,500	417,500	481,000	533,400
	7	191,300	239,000	271,300	306,700	331,700	365,000	419,300	484,000	536,400
	8	192,900	240,500	272,300	307,900	333,400	366,600	421,100	486,500	538,900
	9	194,500	242,000	273,300		335,000	368,000	422,700	488,500	540,900
	10	196,200	243,400	274,300	310,700	336,700	369,600	424,200		
	11	197,800	244,800	275,300	312,300	338,400	371,200	425,700		
	12	199,400	246,200	276,400	313,900	340,000	372,700	427,200		
	13	201,000	247,400	277,400	315,400	341,500	374,600	428,700		
	14	202,700	248,600	278,700	317,000	343,100	376,500	430,000		
	15	204,400	249,800	280,000	318,600	344,700	378,400	431,300		
	16	206,100	251,000	281,200	320,200	346,200	380,200	432,500		
定年 前再	17	207,400	252,100	282,500	321,700	347,600	381,700	433,700		
任用	18	209,000	253,200	283,800	323,400	349,300	383,500	435,000		
短時 間勤	19	210,600	254,300	285,000	325,000	350,900	385,200	436,300		
務職員以	20	212,100	255,400	286,200	326,600	352,500	386,800	437,500		
外の	21	213,600	256,400	287,300		353,700	388,500	438,700		
職員	22	215,200	257,400	288,500	329,700	355,200	389,900	439,500		
	23	216,800	258,400	289,800	331,400	356,700	391,300	440,300		
	24	218,400	259,400	291,100	333,000	358,200	392,700	441,100		
	25	220,000	260,400	292,400	334,200	359,900	394,100	441,700		
	26	221,700	261,300	293,400	336,100	361,700	395,300	442,300		
	27	223,000	262,200	294,400	337,800	363,400	396,500	442,900		
	28	224,300	263,100	295,500	339,400	365,100	397,500	443,500		
	29	225,600	263,900	296,600	340,900	366,500	398,600	444,200		
	30	226,700	264,700	297,800	342,500	367,800	399,800	445,000		
	31	227,800	265,500	298,900	344,100	369,000	400,900	445,400		
	32	228,900	266,300	300,100	345,700	370,400	402,000	446,100		
	33	230,000	267,000	301,300		371,500	402,700	446,600		
	34	231,100	267,800	302,600	349,200	372,400	403,400	447,000		
	35	232,200	268,600	303,900	351,000	373,400	404,100	447,400		
	36	233,300	269,300	305,200	352,800	374,500	404,800	447,800		
	37	234,400	270,000	306,500	354,300	375,300	405,400	448,200		

	38	235,400	270,800	307,800	355,700	376,200	406,000	448,600		
	39	236,400	271,600	309,100	357,100	377,100	406,500	449,000		
	40	237,300	272,300	310,400	358,500	377,900	406,900	449,300		
	41	238,200	273,000	311,700	360,000	378,700	407,300	449,600		
	42	239,100	273,800	313,000	360,800	379,500	407,500	450,000		
	43	239,900	274,600	314,300	361,800	380,300	407,800	450,300		
	44	240,700	275,300	315,400	362,800	381,000	408,100	450,600		
	45	241,400	276,000	316,300	363,700	381,700	408,400	450,900		
	46	242,000	276,700	317,600	364,800	382,400	408,700	,		
	47	242,600	277,400	318,900	365,700	383,100	409,000			
	48	243,200	278,100	320,200	366,700	383,800	409,300			
	40									
	49	243,800	278,800	321,400	367,600	384,300	409,500			
	50	244,400	279,500	322,700	368,300	384,900	409,800			
	51	245,000	280,200	323,900	369,000	385,500	410,100			
	52	245,500	280,900	325,100	369,600	386,200	410,400			
	53	246,000	281,500	326,400	370,000	386,600	410,600			
	54	246,400	282,200	327,500	370,600	387,200	410,900			
	55	246,700	282,800	328,600	371,300	387,800	411,200			
	56	247,000	283,500	329,700	372,000	388,300	411,500			
	57	247,300	284,100	330,400	372,300	388,700	411,700			
	58	247,600	284,800	331,300	373,000	389,300	412,000			
	59	247,900	285,400	332,000	373,700	389,900	412,300			
	60	248,200	286,100	332,800	374,300	390,400	412,500			
	61	248,500	286,700	333,600	374,600	390,800	412,700			
	62	248,800	287,400	334,000	375,100	391,300	413,000			
	63	249,100	288,000	334,600	375,700	391,800	413,300			
	64	249,400	288,500	335,300	376,300	392,400	413,500			
	65	249,700	289,000	336,100	376,600	392,700	413,700			
	66	250,000	289,600	336,800	377,200	393,100	414,000			
	67	250,300	290,100	337,500	377,900	393,500	414,300			
	68	250,600	290,700	338,100	378,500	393,900	414,500			
					378,900	394,200				
	69 70	250,900	291,200	338,600			414,700			
	70	251,200	291,700	339,200	379,400	394,500	415,000			
	71	251,500	292,300	339,700	380,000	394,800	415,300			
	72	251,800	292,900	340,300	380,500	395,000	415,500			
	73	252,100	293,400	340,600	381,000	395,200	415,700			
	74	252,400	293,900	341,100	381,600	395,500				
	75	252,700	294,300	341,500	382,100	395,800				
	76	253,000	294,600	341,900	382,400	396,000				
	77	253,300	294,800	342,300	382,800	396,200				
	78	253,600	295,100	342,800	383,300	396,500				
	79	253,900	295,300	343,300	383,700	396,800				
1 1	I	ı l	1	ı	ı		I		ı	ı

	•	ī					ī		-
	80	254,200	295,600	343,800	384,100	397,000			
	81	254,500	295,800	344,100	384,500	397,200			
	82	254,800	296,000	344,500	385,000	397,500			
	83	255,100	296,300	344,900	385,400	397,800			
	84	255,400	296,500	345,300	385,800	398,000			
	85	255,700	296,800	345,600	386,100	398,200			
	86	256,000	297,100	346,000		,			
	87	256,300	297,400	346,400					
	88	256,600	297,700	346,800					
	89	256,900	298,000	347,000					
	90	257,200	298,300	347,400					
	91	257,500	298,600	347,800					
	92	257,800	299,000	348,200					
	93	258,100	299,200	348,400					
	94		299,400	348,800					
	95		299,700	349,200					
	96		300,100	349,500					
	97		300,300	349,800					
	98		300,600	350,200					
	99		301,000	350,600					
	100		301,400	351,000					
	101		301,600	351,500					
	102		301,900	351,900					
	103		302,200	352,300					
	104		302,500	352,700					
	105		302,700	353,200					
	106		303,000	353,600					
	107		303,300	353,900					
	108		303,600	354,200					
	109		303,800	354,700					
	110		304,200						
	111		304,600						
	112		304,900						
	113		305,100						
	114		305,300						
	115		305,600						
	116		306,000						
	117		306,200						
	118		306,400						
	119		306,700						
	120		307,000						
	121		307,400						
1		j l	.,		ļ		l	l	l

	122 123 124		307,600 307,900 308,200							
	125		308,500							
定年前任短時		基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)
間難		192,000	219,500	260,000	279,700	294,900	320,600	362,700	396,200	448,000

備考 この表は、他の給料表の適用を受けない全ての職員に適用する。

別表第2(第3条関係)

消防職給料表

職員の区	職務の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級
分区	号 給	給料月額 (円)									
	1	211,600	232,600	255,500	295,400	331,900	353,300	384,100	420,300	466,000	510,200
	2	214,000	234,800	257,500	296,400	333,400	355,000	385,800	421,900	472,200	517,100
	3	216,400	237,000	259,700	297,400	334,900	356,700	387,500	423,500	477,200	522,300
	4	218,800	239,200	261,900	298,300	336,400	358,300	389,200	425,000	481,500	526,600
	5	221,200	241,400	264,000	298,900	337,900	359,900	390,700	426,500	485,500	530,100
	6	223,600	243,400	265,300	299,600	339,300	361,600	392,300	428,100	489,000	533,400
	7	226,000	245,400	266,600	300,300	340,600	363,200	393,900	429,500	492,000	536,400
	8	228,200	247,200	267,900	301,000	341,900	364,800	395,500	430,900	494,500	538,900
	9	230,400	249,000	269,200	301,700	343,200	366,400	397,100	432,000	496,700	540,900
	10	232,500	250,700	270,500	302,400	344,800	368,000	398,700	433,400		
	11	234,600	252,400	271,800	303,100	346,400	369,600	400,300	434,900		
	12	236,600	253,800	273,100	303,700	348,000	371,200	401,900	436,400		
	13	238,600	255,200	274,400	304,400	349,500	372,800	403,400	437,700		
	14	240,600	257,000	275,600	305,200	351,100	374,400	405,400	439,400		
	15	242,600	258,400	276,700	305,900	352,700	376,000	407,400	441,000		
	16	244,200	259,900	278,200	306,700	354,200	377,600	409,400	442,600		
定年	17	245,800	261,400	279,500	307,400	355,700	379,200	410,900	444,000		
前再	18	247,300	262,600	280,800	308,200	357,300	380,800	412,600	445,700		
壬用 豆時	19	248,800	263,800	282,100	309,200	358,900	382,400	414,200	447,400		
引勤	20	250,300	264,900	283,300	310,100	360,400	384,000	415,900	449,000		
多職	21	251,800	266,200	284,500	311,000	361,900	385,600	417,500	450,400		
員以外の	22	253,400	267,400	285,100	312,300	363,500	387,200	419,000	451,100		
哉員	23	254,900	268,700	285,700	313,600	365,100	388,900	420,500	451,800		
	24	256,400	270,000	286,300	314,900	366,700	390,600	421,900	452,500		
	25	257,900	271,400	286,800	316,200	368,100	392,300	423,100	452,900		
	26	259,100	272,800	287,400	317,700	369,800	394,300	424,600	453,400		
	27	260,300	274,100	288,000	319,000	371,500	396,200	426,100	454,000		
	28	261,500	275,400	288,500	320,100	373,100	398,100	427,500	454,600		
	29	262,700	276,400	289,000	321,100	374,700	399,800	429,000	455,200		
	30	264,000	277,700	289,600	322,300	376,300	401,200	430,300	455,900		
	31	265,300	279,000	290,100	323,500	377,900	402,400	431,500	456,400		
	32	266,600	280,200	290,600	324,600	379,600	403,700	432,700	456,900		
	33	267,900	281,400	291,100	325,700	381,300	404,700	433,700	457,400		
	34	269,400	282,000	291,700	326,900	383,300	405,800	434,400	457,700		
	35	270,700	282,600	292,200	328,100	385,300	406,800	435,200	458,000		
	36	272,100	283,200	292,700	329,200	387,300	407,800	435,900	458,400		
	37	273,100	283,700	293,200	330,300	389,000	408,900	436,400	458,800		
	38	274,400	284,300	293,800	331,500	390,700	410,100	436,800	459,000		
	39	275,700	284,900	294,400	332,700	392,200	411,200	437,200	459,300		

40	276,900	285,500	295,000	333,900	393,700	412,300	437,500	459,500		
41	278,100	286,000	295,700	335,100	394,900	413,500	437,800	459,900		
42	278,700	286,600	296,400	336,300	395,900	414,300	438,100	460,100		
43	279,300	287,200	297,100	337,500	396,900	415,100	438,400	460,300		
44	279,900	287,700	297,800	338,700	397,900	415,700	438,700	460,500		
45	280,300	288,200	298,400	339,900	399,000	416,200	438,900	460,900		
46	280,900	288,700	299,300	341,200	400,100	416,900	439,200			
47	281,400	289,200	300,100	342,400	401,200	417,600	439,500			
48	281,900	289,700	300,900	343,600	402,300	418,200	439,800			
49	282,400	290,300	301,700	344,800	403,600	418,900	440,100			
50	283,000	290,800	302,800	346,200	404,400	419,300	440,400			
51	283,500	291,400	303,900	347,500	405,200	419,900	440,700			
52	284,000	292,000	304,900	348,800	405,800	420,500	441,000			
53	284,500	292,600	305,900	349,700	406,300	420,900	441,200			
54	285,100	293,300	307,000	351,000	407,000	421,300	441,500			
55	285,600	294,000	308,000	352,200	407,700	421,800	441,800			
56	286,100	294,700	309,100	353,400	408,400	422,300	442,100			
00	200,100	201,100	000,100	ŕ	100,100	122,000	112,100			
57	286,600	295,300	310,100	354,600	408,700	422,800	442,300			
58	287,100	296,200	311,200	356,000	409,400	423,400	442,600			
59	287,600	297,000	312,300	357,400	410,100	423,800	442,900			
60	288,100	297,800	313,400	358,800	410,600	424,200	443,100			
61	288,600	298,600	314,400	360,100	411,000	424,600	443,300			
62	289,100	299,500	315,500	361,600	411,400	424,900	443,600			
63	289,600	300,400	316,600	363,100	411,900	425,200	443,900			
64	290,100	301,300	317,700	364,500	412,400	425,500	444,200			
G.F.	200 600	202 100	210 700	265 700	419.000	495 900	444,400			
65 66	290,600 291,100	302,100 303,000	318,700 319,800	365,700 367,100	412,900 413,300	425,800 426,100	444,400			
67	291,600	303,800	320,900	368,400	413,800	426,400	445,000			
68	292,100	304,600	322,000	369,800	414,300	426,600	445,300			
00	232,100	304,000	322,000	303,000	414,500	420,000	110,500			
69	292,600	305,500	323,000	370,900	414,800	426,800	445,500			
70	293,100	306,400	324,200	372,100	415,300	427,100	445,800			
71	293,600	307,300	325,400	373,300	415,900	427,400	446,100			
72	294,100	308,200	326,600	374,500	416,400	427,600	446,400			
73	294,600	309,000	327,300	375,800	416,800	427,800	446,600			
74	295,200	309,900	328,600	377,000	417,400	428,100				
75	295,800	310,800	329,900	378,200	417,900	428,400				
76	296,300	311,600	331,200	379,300	418,100	428,600				
77	906 900	210 200	222 500	200 400	410, 400	400,000				
77	296,800	312,300	332,500	380,400	418,400	428,800				
78 70	297,400	313,200	333,900	381,600	418,900	429,100				
79	298,000	314,100	335,300	382,700	419,200	429,400				
80	298,600	315,100	336,700	383,900	419,500	429,600				
81	299,200	316,000	338,000	385,000	419,800	429,800				
82	299,900	317,100	339,600	385,600	420,200	430,100				
83	300,600	318,100	341,100	386,100	420,600	430,400				
84	301,200	319,100	342,600	386,600	421,000	430,600				
	l l		ļ			ļ	l		l	1

85	301,800	320,000	344,000	387,200	421,300	430,800		1
86	302,500	321,000	345,500	387,800	,	,		
87	303,200	322,000	347,000	388,400				
88	303,900	323,000	348,400	389,000				
89	304,600	324,000	349,700	389,300				
90	305,400	325,300	350,900	389,800				
91	306,200	326,500	352,100	390,300				
92	306,900	327,700	353,400	390,800				
93	307,400	328,900	354,700	391,200				
94	308,300	330,200	356,200	391,600				
95	309,200	331,400	357,700	392,100				
96	310,000	332,600	359,100	392,600				
97	310,800	333,800	360,400	393,000				
98	311,800	335,100	361,600	393,500				
99	312,700	336,300	362,700	394,000				
100	313,600	337,500	363,900	394,500				
101	314,500	338,900	365,000	394,800				
102	315,500	339,800	366,100	395,200				
103	316,500	340,800	367,200	395,700				
104	317,400	341,900	368,300	396,000				
105	318,200	343,000	369,500	396,300				
106	318,800	344,100	370,000	396,800				
107	319,400	345,100	370,600	397,300				
108	320,000	346,100	371,200	397,800				
109	320,500	347,300	371,800	398,100				
110	321,000	348,300	372,300	398,600				
111	321,400	349,300	372,700	399,100				
112	321,900	350,200	373,200	399,600				
113	322,700	351,100	373,600	399,900				
114	323,400	352,000	374,000	400,400				
115	324,100	353,000	374,500	400,900				
116	324,700	354,000	375,000	401,400				
117	325,300	355,000	375,400	401,800				
118	326,000	355,400	375,900	402,300				
119	326,700	356,000	376,500	402,700				
120	327,500	356,600	377,000	403,200				
121	328,100	356,900	377,200	403,600				
122	328,400	357,300	377,700					
123	328,900	357,700	378,200					
124	329,400	358,100	378,600					
125	329,700	358,500	379,100					
126		358,900	379,600					
127		359,300	380,100					
128		359,700	380,600					
129		360,100	380,900					

	132 133 134 135		361,300 361,500 362,000 362,400	382,400 382,700 383,200 383,600							
	136		362,700	384,000							
	137 138		363,000 363,400	384,300 384,800							
	139		363,900	385,300							
	140		364,400	385,800							
	141		364,700	386,100							
	142		365,200								
	143		365,700								
	144		366,200								
	145		366,500								
定年 前任用 短時		基準給料月額(円)	基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)	基 準 給料月額 (円)	基準給料月額(円)	基準給料月額(円)	基準給料月額(円)	基 準 給料月額 (円)	基準給料月額(円)	基 準 給料月額 (円)
間勤 務職員		246,200	258,000	262,200	293,800	310,600	324,900	348,600	384,200	416,200	458,800

備考 この表は、消防吏員に適用する。

(一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正)

第3条 一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例(平成15年条例第3号) の一部を次のように改正する。

第10条第2項中「100分の122.5」を「100分の127.5」に、「100分の225」を「100分の235」に改める。

別表を次のように改める。

別表(第8条関係)

特定任期付職員給料表

号給	給料月額 (円)
1	3 9 2, 0 0 0
2	440,000
3	492,000
4	555,000
5	6 3 4, 0 0 0
6	7 4 0, 0 0 0
7	864,000

第4条 一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を次のように改正する。

第8条第4項及び第5項を削る。

第10条第1項中「, 第21条の4及び第21条の9」を「及び第21条の4」に改める。

(宇都宮市議会議員の議員報酬,費用弁償等に関する条例の一部改正)

第5条 宇都宮市議会議員の議員報酬,費用弁償等に関する条例(昭和42年条例第6号) の一部を次のように改正する。

第9条第2項の表を次のように改める。

基準日 在職期間	6月1日	12月1日
6 箇月	100分の225	100分の235
5箇月以上6箇月未満	100分の180	100分の188
3箇月以上5箇月未満	100分の135	100分の141
3 箇月未満	100分の67.5	100分の70.5

第6条 宇都宮市議会議員の議員報酬,費用弁償等に関する条例の一部を次のように改正

する。

第9条第2項の表を次のように改める。

基準日 在職期間	6月1日	12月1日
6 箇月	100分の230	100分の230
5 箇月以上6 箇月未満	100分の184	100分の184
3箇月以上5箇月未満	100分の138	100分の138
3 箇月未満	100分の69	100分の69

(宇都宮市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正)

第7条 宇都宮市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例(昭和42年条例第8号)の 一部を次のように改正する。

第6条第2項の表を次のように改める。

基準日 在職期間	6月1日	12月1日
6 箇月	100分の225	100分の235
5 箇月以上6 箇月未満	100分の180	100分の188
3箇月以上5箇月未満	100分の135	100分の141
3 箇月未満	100分の67.5	100分の70.5

第8条 宇都宮市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を次のように改正する。 第6条第2項の表を次のように改める。

基準日 在職期間	6月1日	12月1日
6 箇月	100分の230	100分の230
5 箇月以上 6 箇月未満	100分の184	100分の184
3 箇月以上 5 箇月未満	100分の138	100分の138
3 箇月未満	100分の69	100分の69

(宇都宮市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正)

第9条 宇都宮市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例(令和元年条例第 11号)の一部を次のように改正する。

第29条中「55,000円」を「150,000円」に改める。

(宇都宮市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正)

第10条 宇都宮市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例(昭和41年条例第54 号)の一部を次のように改正する。 第5条第1項ただし書中「次項第1号及び第3号から第6号まで」を「次項第2号から第5号まで」に改め、同条第2項中第1号を削り、第2号を第1号とし、第3号から第6号までを1号ずつ繰り上げる。

第5条の2前段中「,当該地域における民間の」を「,宇都宮市の区域に在勤する職員及び当該地域における民間の」に改め、同条後段中「管理者が定める地域」の右に「に所在する事務所」を加える。

第6条の2に次の1項を加える。

2 新たに給料表の適用を受ける職員となったことに伴い、住居を移転し、父母の疾病 その他の管理者が定めるやむを得ない事情により、同居していた配偶者と別居するこ ととなつた職員で、当該職員となつた直前の住居から当該職員となつた直後に在勤す る公署に通勤することが通勤距離等を考慮して管理者が定める基準に照らして困難で あると認められるもののうち、単身で生活することを常況とする職員(任用の事情等 を考慮して管理者が定める職員に限る。)その他前項の規定による単身赴任手当を支 給される職員との権衡上必要があると認められるものとして管理者が定める職員には、 前項の規定に準じて、単身赴任手当を支給する。

第14条を次のように改める。

第14条 削除

第17条の6第1項中「, 第5条の3及び第15条」を「及び第15条」に改め, 同条第2項中「, 第5条の3」を削る。

第17条の7中「, 第8条から第10条まで及び第13条」を「及び第8条から第 10条まで」に改める。

附則

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条、第4条、第6条及び第8条から第10条までの規定並びに附則第4項から第9項までの規定は、令和7年4月1日から施行する。
- 2 第1条の規定(宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例(以下「給与条例」という。)第21条の5第2項及び第3項並びに第21条の9第2項の改正規定を除く。) による改正後の給与条例の規定及び第3条の規定(一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例(以下「任期付職員条例」という。)第10条第2項の改正規定を

除く。)による改正後の任期付職員条例の規定は令和6年4月1日から,第1条の規定 (給与条例第21条の5第2項及び第3項並びに第21条の9第2項の改正規定に限 る。)による改正後の給与条例の規定,第3条の規定(任期付職員条例第10条第2項 の改正規定に限る。)による改正後の任期付職員条例の規定,第5条の規定による改正 後の宇都宮市議会議員の議員報酬,費用弁償等に関する条例の規定及び第7条の規定に よる改正後の宇都宮市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の規定は令和6年12 月1日から適用する。

(給与の内払)

3 第1条の規定による改正後の給与条例,第3条の規定による改正後の任期付職員条例,第5条の規定による改正後の議員報酬等条例又は第7条の規定による改正後の特別職条例の規定を適用する場合においては,第1条の規定による改正前の給与条例若しくは第3条の規定による改正前の任期付職員条例の規定に基づいて支給された給与又は第5条の規定による改正前の宇都宮市議会議員の議員報酬,費用弁償等に関する条例若しくは第7条の規定による改正前の宇都宮市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の規定に基づいて支給された期末手当は,それぞれ第1条の規定による改正後の給与条例若しくは第3条の規定による改正後の任期付職員条例の規定による改正後の給与条例若しくは第3条の規定による改正後の任期付職員条例の規定による給与又は第5条の規定による改正後の議員報酬等条例若しくは第7条の規定による改正後の特別職条例の規定による財末手当の内払とみなす。

(号給の切替え)

4 令和7年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において給与条例別表第1及び 別表第2の給料表の適用を受けていた職員であって同日においてその者が属していた職 務の級が附則別表に掲げられている職務の級であったものの切替日における号給(以下 「新号給」という。)は、切替日の前日においてその者が属していた職務の級及び同日 においてその者が受けていた号給(以下「旧号給」という。)に応じて同表に定める号 給とする。

(切替日前の異動者の号給の調整)

5 切替日前に職務の級を異にする異動をした職員及び市長の定めるこれに準ずるものを した職員の新号給については、その者が切替日において当該異動又は当該準ずるものを したものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、市長の定めるところに より、必要な調整を行うことができる。 (令和9年3月31日までの間における扶養手当に関する経過措置)

- 6 切替日から令和8年3月31日までの間における第2条の規定による改正後の給与条例(以下「第2条改正後の給与条例」という。)第9条の規定の適用については、同条第1項ただし書中「対しては」とあるのは「対しては、支給せず、次項第6号に該当する扶養親族に係る扶養手当は、行政職9級職員等であるものに対しては」と、同条第2項中「(5) 重度心身障害者」とあるのは
 - 「(5) 重度心身障害者
 - (6) 配偶者(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にあるものを含む。)」 同条第3項中「13,000円」とあるのは「11,000円」と,「とする」とあるのは「,前項第6号に該当する扶養親族については4,500円(行政職8級職員等にあつては1,500円)とする」とする。
- 7 令和8年4月1日から令和9年3月31日までの間における第2条改正後の給与条例 第9条の規定の適用については、同条第1項ただし書中「対しては」とあるのは「対し ては、支給せず、次項第6号に該当する扶養親族に係る扶養手当は、行政職給料表の適 用を受ける職員でその職務の級が8級であるもの及び消防職給料表の適用を受ける職員 でその職務の級が9級であるもの並びに行政職9級職員等に対しては」と、同条第2項 中「(5) 重度心身障害者」とあるのは
 - 「(5) 重度心身障害者
 - (6) 配偶者(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にあるものを含む。)」 同条第3項中「13,000円」とあるのは「12,000円」と,「とする」とあるのは「,前項第6号に該当する扶養親族については2,500円とする」とする。
- 8 切替日から令和9年3月31日までの間は,第10条の規定による改正後の宇都宮市 企業職員の給与の種類及び基準に関する条例(以下「改正後の企業職員給与条例」とい う。)第5条の規定は適用せず,改正後の企業職員給与条例第5条の規定の適用につい ては、同条第2項中「(5) 重度心身障害者」とあるのは、
 - 「(5) 重度心身障害者
 - (6) 配偶者(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にあるものを含む。以下同

じ。)」とする。

(通勤手当及び単身赴任手当に関する経過措置)

9 第2条改正後の給与条例第14条第4項及び第15条第3項並びに改正後の企業職員 給与条例第6条の2第2項の規定は、切替日前に新たに給料表の適用を受ける職員となった者にも適用する。

(委任)

10 第2項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行について必要な事項は、市長が定める。

附則別表 (附則第4項関係)

(1) 行政職給料表の適用を受ける職員

ID E 6/A			新	号	給		
旧号給	3 級	4 級	5 級	6 級	7級	8 級	9級
1	1	1	1	1	1	1	1
2	1	1	1	1	1	1	1
3	1	1	1	1	1	1	1
4	1	1	1	1	1	1	1
5	1	1	1	1	1	1	1
6	2	1	1	1	1	1	1
7	3	1	1	1	1	1	1
8	4	1	1	1	1	1	1
9	5	1	1	1	1	1	1
10	6	2	2	1	1	1	1
11	7	3	3	1	1	1	1
12	8	4	4	1	1	1	1
13	9	5	5	1	1	1	1
14	10	6	6	2	1	1	1
15	11	7	7	3	1	1	1
16	12	8	8	4	1	1	1
17	13	9	9	5	1	1	1
18	14	10	10	6	2	1	2
19	15	11	11	7	3	1	2
20	16	12	12	8	4		2
21	17	13	13	9	5	1 1	2
					1		
22	18	14	14	10	6 7	1	2
23	19	15	15	11		1	3
24 25	20	16	16	12	8 9	2 2	3
	21	17	17	13			3
26	22	18	18	14	10	2	
27	23	19	19	15	11	2	4
28	24	20	20	16	12	3	4
29	25	21	21	17	13	3	4
30	26	22	22	18	14	3	4
31	27	23	23	19	15	3	5
32	28	24	24	20	16	3	5
33	29	25	25	21	17	3	5
34	30	26	26	22	18	4	5
35	31	27	27	23	19	4	6
36	32	28	28	24	20	4	6
37	33	29	29	25	21	4	6
38	34	30	30	26	22	4	6
39	35	31	31	27	23	4	6
40	36	32	32	28	24	4	7
41	37	33	33	29	25	4	7
42	38	34	34	30	26	5	
43	39	35	35	31	27	5	
44	40	36	36	32	28	5	
45	41	37	37	33	29	5	
46	42	38	38	34	30		
47	43	39	39	35	31		
48	44	40	40	36	32		

			1				
49	45	41	41	37	33		
50	46	42	42	38	34		
51	47	43	43	39	35		
52	48	44	44	40	36		
53	49	45	45	41	37		
54	50	46	46	42	38		
55	51	47	47	43	39		
56	52	48	48	44	40		
57	53	49	49	45	41		
58	54	50	50	46	42		
59	55	51	51	47	43		
60	56	52	52	48	44		
61	57	53	53	49	45		
62	58	54	54	50			
63	59	55	55	51			
64	60	56	56	52			
65	61	57	57	53			
66	62	58	58	54			
67	63	59	59	55			
68	64	60	60	56			
69	65	61	61	57			
70	66	62	62	58			
71	67	63	63	59			
72	68	64	64	60			
73	69	65	65	61			
74	70	66	66	62			
75	71	67	67	63			
76	72	68	68	64			
77	73	69	69	65			
78	74	70	70	66			
79	75	71	71	67			
80	76	72	72	68			
81	77	73	73	69			
82	78	74	74	70			
83	79	75	75	71			
84	80	76	76	72			
85	81	77	77	73			
86	82	78	78				
87	83	79	79				
88	84	80	80				
89	85	81	81				
90	86	82	82				
91	87	83	83				
92	88	84	84				
93	89	85	85				
94	90						
95	91						
96	92						
97	93						
98	94						
99	95						
100	96					1	<u> </u>

101	97			
102	98			
103	99			
104	100			
105	101			
106	102			
107	103			
108	104			
109	105			
110	106			
111	107			
112	108			•
113	109			

(2) 消防職給料表の適用を受ける職員

			新	号	給		
旧号給	4 級	5 級	6 級	7級	8 級	9 級	10級
1	1	1	1	1	1	1	1
2	1	1	1	1	1	1	1
3	1	1	1	1	1	1	1
4	1	1	1	1	1	1	1
5	1	1	1	1	1	1	1
6	2	1	1	1	1	1	1
7	3	1	1	1	1	1	1
8	4	1	1	1	1	1	1
9	5	1	1	1	1	1	1
10	6	2	2	1	1	1	1
11	7	3	3	1	1	1	1
12	8	4	4	1	1	1	1
13	9	5	5	1	1	1	1
14	10	6	6	2	1	1	1
15	11	7	7	3	1	1	1
16	12	8	8	4	1	1	1
17	13	9	9	5	1	1	1
18	14	10	10	6	2	1	2
				7	3		2
19	15	11	11	1		1	
20	16	12	12	8	4	1	2
21	17	13	13	9	5	1	2
22	18	14	14	10	6	1	2
23	19	15	15	11	7	1	3
24	20	16	16	12	8	2	3
25	21	17	17	13	9	2	3
26	22	18	18	14	10	2	3
27	23	19	19	15	11	2	4
28	24	20	20	16	12	3	4
29	25	21	21	17	13	3	4
30	26	22	22	18	14	3	4
31	27	23	23	19	15	3	5
32	28	24	24	20	16	3	5
33	29	25	25	21	17	3	5
34	30	26	26	22	18	4	5
35	31	27	27	23	19	4	6
36	32	28	28	24	20	4	6
37	33	29	29	25	21	4	6
38	34	30	30	26	22	4	6
39	35	31	31	27	23	4	6
40	36	32	32	28	24	4	7
41	37	33	33	29	25	4	7
42	38	34	34	30	26	5	
43	39	35	35	31	27	5	
44	40	36	36	32	28	5	
45	41	37	37	33	29	5	
46	42	38	38	34	30		
47	43	39	39	35	31		
48	44	40	40	36	32		

			1				
49	45	41	41	37	33		
50	46	42	42	38	34		
51	47	43	43	39	35		
52	48	44	44	40	36		
53	49	45	45	41	37		
54	50	46	46	42	38		
55	51	47	47	43	39		
56	52	48	48	44	40		
57	53	49	49	45	41		
58	54	50	50	46	42		
59	55	51	51	47	43		
60	56	52	52	48	44		
61	57	53	53	49	45		
62	58	54	54	50			
63	59	55	55	51			
64	60	56	56	52			
65	61	57	57	53			
66	62	58	58	54			
67	63	59	59	55			
68	64	60	60	56			
69	65	61	61	57			
70	66	62	62	58			
71	67	63	63	59			
72	68	64	64	60			
73	69	65	65	61			
74	70	66	66	62			
75	71	67	67	63			
76	72	68	68	64			
77	73	69	69	65			
78	74	70	70	66			
79	75	71	71	67			
80	76	72	72	68			
81	77	73	73	69			
82	78	74	74	70			
83	79	75	75	71			
84	80	76	76	72			
85	81	77	77	73			
86	82	78	78				
87	83	79	79				
88	84	80	80				
89	85	81	81				
90	86	82	82				
91	87	83	83				
92	88	84	84				
93	89	85	85				
94	90						
95	91						
96	92						
97	93						
98	94						
99	95						
100	96					1	<u> </u>

101	97			
102	98			
103	99			
104	100			
105	101			
106	102			
107	103			
108	104			
109	105			
110	106			
111	107			
112	108			
113	109			
114	110			
115	111			
116	112			
117	113			
118	114			
119	115			
120	116			
121	117			
122	118			
123	119			
124	120			
125	121			

(提案の理由)

国家公務員の給与改定に準じ、一般職の職員の給料月額、期末手当及び勤勉手当を引き上げるとともに、扶養手当などの諸手当を見直すほか、市議会議員及び特別職の職員の期末手当の引上げ等をしようとするものであります。 (人事課)

報告第56号

令和6年12月議会一般質問の概要について 令和6年12月議会一般質問の概要について,次のように報告する。 令和6年12月23日提出

宇都宮市教育委員会 教育長 小堀 茂雄

記

1 質問件数と項目

課名	件数	項目
学校管理課	3	○子育て支援について・学校施設のエアコン設置について○児童生徒1人1台端末の更新について○市長の政治姿勢について・石井小学校校舎整備について
学校教育課	8	 ○闇バイトから青少年を守る取組について ○小学校における専科教員の増員について ○小中学校における教員の働き方改革について ○小中学校におけるインクルーシブ教育について ・いじめ重大事態について ○結婚支援策について ○闇バイトについて ○学校教育について ・小学校における動物の飼育状況と今後の対応について ・いじめと不登校の要因について
学校健康課	8	 ○子育て支援について ・給食費無償化について ○小中学校における市長公約の全天候型のプールの整備と活用について ○市長の政治姿勢について ・市長の公約・所信表明について ○脳脊髄液減少症について ○学校給食における保護者負担の軽減について ○市長の公約に関すること ・学校給食について ・全天候型プールの授業利用について ○学校給食とオーガニックビレッジ宣言について

		○103 万円の壁引上げに伴う影響と対策について
		・子どもの家の需要増加について
生涯学習課	3	○小中学校におけるインクルーシブ教育について
		・子どもの家での対応ついて
		○ネットリテラシーについて
		○市長の公約に関すること
		・不登校対策について
		○情報モラル教育について
教育センター	4	○小中学校におけるインクルーシブ教育について
		・いじめ重大事態を踏まえた今後の防止策について
		○小中学校における不登校や自殺の対策について
		・未然防止策について
^ =1	0.0	
合 計	2 6	

令和6年12月議会一般質問の概要

() 内は共管課

議員	質問要旨	答弁要旨	担		当		課
12月11日	2 子育て支援について		学	校	健	康	課
小林 紀夫	(2) 給食費無償化について		(保	育	課)
議員	・ 市長は公約で「市立小中学校の給食費の 市単独補助」,「国や県と連携し無償化へ」 とし、知事は「国の補助がなくても取り組 む方向で市町と協議を進めたい」との考え を示したが、こうした状況を踏まえ、学校 給食費無償化に向けた今後の対応につい て、伺う。	 年々、少子化が進行している流れを変えるためには、更なる子育て世帯の負担軽減が必要であると認識しており、学校給食費などへの支援は、優先的に取り組むべき方策の一つであると考えている。 こうしたことから、本市としては、国・県と連携して進める無償化に向けた第一歩として、市立小中学校等における給食費に対して本市独自の負担軽減策を来年度、新たに実施するとともに、国や県と連携して無償化の具現化に向けて取り組んでいく。 (市長) 					

12月11日	2 子育て支援について		学	校	管	理	課
小林 紀夫	(3) 学校施設のエアコン設置について						
議員	・ 現在、小学校特別教室へのエアコン設置	・ 夏季における気温が急激に上昇している中,					
	を進めているが、中学校武道場への設置要	安全で快適な教育環境を確保するためには, 児					
	望も出ており、設置を加速化するとともに、	童生徒が使用する全ての学校施設への空調設					
	武道場への設置も進めてもらいたいと考え	備の早期設置が必要だと認識している。					
	るが、伺う。	・ 本市においては、令和9年1月末の完了を目					
		途に,来年1月から老朽化した空調設備の更新					
		と併せて,小学校特別教室への設置工事に着手					
		する予定であるが、1日でも早く快適な環境を					
		確保できるよう,設置完了校から順次,使用を					
		開始するとともに, 更に工事スケジュールを短					
		縮できるよう,学校や設置事業者等と調整を図					
		っていく。					
		・ 中学校の武道場については、学校や地域など					
		から, 空調設備の設置を望む声が数多く寄せら					
		れており, 部活動や地域利用など, 近年の猛暑					
		により、利用に支障が出てきていることから、					
		校舎空調設備の更新などと併せて、可能な限					
		り、早期に設置できるよう取り組む。					
		(教育次長)					

12月11日	6 小中学校における市長公約の全天候型の		スポーツ都市推進課
舟本 肇	プールの整備と活用について		(学校健康課)
議員	・ 市長の公約に挙げた、市内5か所の全天	・ 全天候型プールの活用については,天候に左	
	候型プールの整備と,小中学校において施	右されない計画的な授業の実施や監視体制の	
	設の活用をどのように進めていくのか伺	強化による安全確保などの効果が期待される	
	う。	ことから、プールの老朽化が著しい学校から、	
		積極的に活用していく。	
		(市長)	

12 月	11 日
中塚	英範
議員	

1 市長の政治姿勢について

- (1) 市長の公約・所信表明について
- ・ 市立小中学校の給食費を市単独で202 5年度から毎月2千円補助することについ て、必要となる予算とその財源について、 伺う
- ては、給食の質と量を落とさない旨を明言 いただきたいと思うが、見解を伺う。

合は、それ以上を徴収しないという上限制 も検討すべきと考えるが、見解を伺う。

学校健康課

- ・ 令和6年5月1日現在の児童生徒数に対し て、毎月2千円を補助する場合では、学校給食 を提供する11カ月間で約8億4千万円を要 するものであり、財源についても充当可能な特 定財源の有無など,国や県の動向を注視してい < .
- ・ 物価高騰の影響があっても、本市におい ・ 本市の学校給食は、児童生徒の成長と健康維 持に必要となる量や栄養価について、国の栄養 摂取基準を満たすとともに、地場産の食材や、 旬の食材を取り入れた出来立てのおいしい給 食を提供してきたところであり、今後とも、物 価高騰の影響下にあっても、様々な工夫を凝ら しながら,温かくおいしい給食の提供を継続し ていく。
- ・ 例えば、保護者負担が5千円を超える場 | ・ 将来的な無償化に向け、学校間や市町間の給 食費の格差解消,保護者の負担軽減額に係る公 平性の確保に必要となる財源の国・県・市町の 負担割合など検討するべき課題があることか ら、今後、国・県・市町が連携して制度設計を 行う際に、こうした課題を解決しながら、上限 制の導入の必要性も含め様々な手法を検討し ていく。

(教育次長)

12月	11 日
中塚	英範
議員	

4 闇バイトから青少年を守る取組について

・ 闇バイトの特徴や巻き込まれてしまった 際の対応等について、クイズ形式のような ものも活用し、わかりやすい周知啓発を行 うべきと考えるが、見解を伺う。

- ・ 高校生になるとアルバイトを始める人も増え、早めに正しい知識を持つ必要があることから、中学生に対しても、学校を通して周知啓発や教育を行うべきと考えるが、見解を伺う。
- ・ 本年3月に、栃木県警察と合同で作成した闇バイトの危険性を分かりやすく伝える啓発用動画を市公式ユーチューブで配信するとともに、闇バイトの募集で使用される恐れがあるキーワードなどの特徴等をまとめ、市ホームページなどを通じて、注意を呼び掛けている。さらに、各学校に対しては、本市が配信する動画や国が示した事例集等を活用するとともに、万が一巻き込まれた際の相談窓口を案内するよう周知している。
- ・ 本市では、令和6年3月に改訂した情報モラル/デジタルシティズンシップ教育年間指導計画に基づき、インターネットやSNSを利用する際に注意すべきことについて、小学校低学年から指導している。

(教育長)

学校教育課(生活安心課)

10 11 11			کیک	+4	<i>l</i> 7=11-	#	≑⊞
12月11日	6 脳脊髄液減少症について		学	校	健	康	課
金沢 力	・ 脳脊髄液減少症への認識を深めるため,	・ 脳脊髄液減少症については、これまで、養					
議員	教職員に対し、専門家による研修会などを	護教諭を対象とした研修会を開催するととも					
	検討してはどうかと考えるが見解を伺う。	に、本市作成の「部活動指導者ハンドブック」					
		において、頭痛やめまい等の症状がみられる					
		場合には医療機関への受診を保護者に促すな					
		どの対応について周知している。また,ホー					
		ムページにおいて,不登校状態にある児童生					
		徒が、吐き気や全身のだるさ等の身体症状が					
		続く場合は、受診するよう教職員や保護者へ					
		の周知,理解促進を図っている。					
		・ 今後, 専門家による講話や疾病に関する資料					
		の提示,養護教諭や体育主任などを対象とした					
		研修会等を通して教職員の一層の理解促進に					
		努めていく。					
		(教育長)					

3 学校給食における保護者負担の軽減につ		学	校	健	康	課
8 学校給食における保護者負担の軽減につ いて						
・ 市長の公約として「市立小中学校の給食費を市単独で2025年度から毎月2,000円を補助」が掲げられ、子育てしやすい街として評価される本市にとってふさわしい施策と考えるが、この公約も含め当面の保護者負担の軽減にどのように取り組んでいくのか、伺う。	 ・ 令和4年度以降,食材費高騰への対策として支援を実施してきたところであり,今年度においても米を中心に,学校給食の食材が高騰していることから,今議会に補正予算案を提出している。 ・ また,本市においては,子育て支援として更なる負担軽減が必要であると認識しており,給食費の無償化に先んじて,保護者が負担する小中学校の給食費に対し,所得などの制限を設けない市独自の負担軽減策を,来年度,早期に実施していく。 (教育次長) 					
•	市長の公約として「市立小中学校の給食費を市単独で2025年度から毎月2,000円を補助」が掲げられ、子育てしやすい街として評価される本市にとってふさわしい施策と考えるが、この公約も含め当面の保護者負担の軽減にどのように取り組んでいくの	市長の公約として「市立小中学校の給食費を市単独で2025年度から毎月2,000円を補助」が掲げられ、子育てしやすい街として評価される本市にとってふさわしい施策と考えるが、この公約も含め当面の保護者負担の軽減にどのように取り組んでいくのか、何う。 ・ また、本市においては、子育で支援として更なる負担軽減が必要であると認識しており、給食費の無償化に先んじて、保護者が負担する小中学校の給食費に対し、所得などの制限を設けない市独自の負担軽減策を、来年度、早期に実	市長の公約として「市立小中学校の給食費を市単独で2025年度から毎月2,000円を 補助」が掲げられ、子育てしやすい街として評価される本市にとってふさわしい施策と考えるが、この公約も含め当面の保護者負担の軽減にどのように取り組んでいくのか、何う。 ・ また、本市においては、子育て支援として更なる負担軽減が必要であると認識しており、給食費の無償化に先んじて、保護者が負担する小中学校の給食費に対し、所得などの制限を設けない市独自の負担軽減策を、来年度、早期に実施していく。	市長の公約として「市立小中学校の給食費を市単独で2025年度から毎月2,000円を補助」が掲げられ、子育てしやすい街として評価される本市にとってふさわしい施策と考えるが、この公約も含め当面の保護者負担の軽減にどのように取り組んでいくのか、何う。 ・ また、本市においては、子育で支援として更なる負担軽減が必要であると認識しており、給食費の無償化に先んじて、保護者が負担する小中学校の給食費に対し、所得などの制限を設けない市独自の負担軽減策を、来年度、早期に実施していく。	市長の公約として「市立小中学校の給食費を市単独で2025年度から毎月2,000円を補助」が掲げられ、子育てしやすい街として評価される本市にとってふさわしい施策と考えるが、この公約も含め当面の保護者負担の軽減にどのように取り組んでいくのか、何う。 ・ また、本市においては、子育て支援として更なる負担軽減が必要であると認識しており、給食費の無償化に先んじて、保護者が負担する小中学校の給食費に対し、所得などの制限を設けない市独自の負担軽減策を、来年度、早期に実施していく。	市長の公約として「市立小中学校の給食費を市単独で2025年度から毎月2,000円を補助」が掲げられ、子育てしやすい街として評価される本市にとってふさわしい施策と考えるが、この公約も含め当面の保護者負担の軽減にどのように取り組んでいくのか、何う。 ・ また、本市においては、子育て支援として更なる負担軽減が必要であると認識しており、給食費の無償化に先んじて、保護者が負担する小中学校の給食費に対し、所得などの制限を設けない市独自の負担軽減策を、来年度、早期に実施していく。

12月12日 小倉 久美 議員

9 児童生徒1人1台端末の更新について

- ・ 更新に伴い、これまで使用していた児童 生徒1人1台端末については、広く学校関 係者に活用されるよう、使用可能な端末を 有効に利活用する必要があると考えるが、 見解を伺う。
- ・ 再使用が困難となった旧端末などについては、所有者である市が責任を持ち、端末を適切に処分する必要があると考えるが、 見解を伺う。

学校管理課

- ・ 本市では,端末の令和7年度中の調達に向け, 栃木県主体の「共同調達会議」に参加し,新端 末の仕様書作成や購入手続き等を検討し,準備 を進めている。
- ・ 端末の更新にあたっては、学校のICT環境 の充実や個人情報保護の観点から、端末の適切 な取扱いが重要と認識しており、旧端末の利活 用や廃棄方法についても検討している。
- ・ 「使用可能な旧端末の利活用について」は、 更新後も一定数の旧端末が給電しながら使用 可能と想定され、国が指導者用端末の充実を求 めていること、一部の教職員に端末がないこと を踏まえ、教職員や学校関係者など幅広い活用 を、端末更新に併せ検討していく。
- ・ 「使用済端末の処分について」は、各種個人情報が端末に保存されている可能性が高いため、関係法令や本市セキュリティポリシーなどに基づき、端末のデータを確実に消去するとともに、国の認定事業者による廃棄や、メーカーによる再資源化など適切な処分方法を、令和7年度中を目途に検討していく。
- ・ 今後とも、GIGAスクール構想の更なる推 進に向け着実に取り組んでいく。

(教育次長)

12月12日 1 市長の公約に関すること 原 ちづる

議員

- (1) 学校給食について
- ・ 市長公約の給食費一律2.000円補助 の根拠について、伺う。

・ このタイミングで給食費への補助を決断 された理由を伺う。

・ 今年度の給食費への補助について、なぜ 10月からの補助となっているのか、伺う。

(再質問)

・ 来年度も給食費の値上げが考えられるが、 2,000円補助を考慮して給食費を決定 したうえで、保護者負担軽減と食材費に充 てるなど、学校において柔軟な運用が可能 カシ

学校健康課

- ・ 将来的な無償化に向けて、国・県・市町が 応 分の負担をすることが必要と考える中、まず は、本市がその第一歩として幅広く公平に保護 者の負担を軽減できるよう、児童生徒1人当た りの給食費を一律に支援するものである。
- 全国的に、自治体独自の給食費支援や無償化 の実施が広がるなど、社会的気運が高まりつつ ある中、本市においても、年々、進行する少子 化の流れを変えるためには、更なる子育て世帯 の負担軽減を早期に講じることが必要である と判断し、来年度から支援に取り組むこととし た。
- 給食に使用する食材の消費者物価指数は、本 年4月から9月にかけてほぼ横ばいで推移し てきたが、その後、給食の主食である「米」の 平均取引価格が、直近30年を超える期間で最 高値となるなど、給食食材の高騰が見られたこ とから、安定的に給食を提供できるよう、本年 10月から支援を実施することとした。

(教育次長)

・ 現在制度設計中であるが、来年度の支援はあ くまで保護者負担の軽減であり、まずは、各学 校それぞれの状況にあわせて,必要となる給食 費を決定する必要があるため、教育委員会とし ても注意を促し、そのうえで、保護者負担軽減

		として実施していく。					
		(教育次長)					
12月12日	1 市長の公約に関すること		学	校	健	康	課
原 ちづる	(2) 全天候型プールの授業利用について						
議員	・ 市長が公約として挙げた市内5か所の全	・ 学校プールの利用を基本としているが、施設					
	天候型プールについては、小・中学校のプ	の老朽化が進んでいる学校もあることから,学					
	ール授業にも利用するとあるが、学校プー	校外のプール利用も検討しているところであ					
	ルの現状と課題、今後についてどのように	り,令和5年度から屋内プールを利用した授業					
	考えているのか, 市長公約の5つのプール	を試行的に実施し,天候に左右されない計画的					
	との関係も踏まえて見解を伺う。	な授業の実施や施設や水質管理に係る教職員					
		の負担軽減などの効果が確認できた。					
		・ 今後は、プールの老朽化が著しい学校から、					
		積極的に全天候型プールを利用していく。					
	・ 学校の授業の中で水泳に親しむことがで	今後は、全天候型プールにおいても、これま					
	きる機会が減ることはあってはならないと	でと同様に、学習指導要領に基づき、発達の段					
	考えるが,見解を伺う。	階を踏まえながら計画的に実施し, 児童生徒が					
		水泳に親しむ機会の確保に努めていく。					
		(教育長)					

教育センター 12月12日 1 市長の公約に関すること 原 ちづる (3) 不登校対策について 議員 ・ 不登校が増えている要因をどう捉えてい ・ 進学や進級による人間関係の変化や思春期特 るか伺う。 有の不安や悩み、教室で学ぶことだけが唯一の 選択肢ではないと考える保護者の意識の変化 などが挙げられる。小学校段階からの不登校増 加については、コロナ禍の影響による集団活動 の経験不足や欠席への抵抗感の低下などがあ ると捉えている。 ・ 今年度の不登校対策として、メンタルサー・ 現在、モデル校において、別室利用の頻度や ポーターの出勤日数の増加を行い、その検 滞在時間など、別室に通う生徒の状況を分析 証が行われていると認識しているが、現段 し, 生徒の安心感や自信の回復にどのような効 階での効果の検証がされていれば、 伺う 果が見られるか検証を行っており、年度末まで には結果の取りまとめを行い、来年度の事業に 反映させていく。 不登校の増加率が高くなってきている小 ・ 小学校においても、専用の別室や保健室等を 学校の別室登校の実施が望まれていると考 活用し、児童の実態に応じた別室登校支援を行 えるが、見解を伺う。 っており、今後も、全ての児童生徒が安心して 過ごせるよう,別室登校支援の充実に取り組ん でいく。 フリースクールへ通う子どもへの支援に 県が国の委託事業として実施している「不登」 ついて, 見解を伺う。 校児童生徒に対する経済的支援推進事業」を活 用し、活動費や交通費の助成を行っているが、 所得による制限等があることから、各種制限の 撤廃について,引き続き,中核市教育長会を通 じて、国に要望を行っていく。

・ 今後とも、それぞれの児童生徒が学びたいと 思った時に、安心して学べる環境を整え、誰一

(再質問)

- ・ フリースクールを支援する自治体も増え |・ 経済的支援事業の各種制限の撤廃について、 ている中で、フリースクールへの支援につ いて、検討されていないという理解でよろ しいか、見解を伺う。
- ることは大事なことであると考えるが、見 解を伺う。

人取り残すことのない不登校対策を推進して いく。

(教育長)

- 国に要望していくとともに,本市の適応支援 教室における支援を充実させていく。
- ・ 子どもが行きたいと思った施設に支援す | ・ 経済的支援事業の各種制限の撤廃について、 国に要望していく。また、フリースクールに 通う児童生徒も、本市の適応支援教室に通う 児童生徒も、引き続き、支援していく。

(教育長)

12月12日 石川 京樹 議員

1 情報モラル教育について

・ 市内の小中学校の情報モラル教育は、ど のような体制で実施されているか。特に. 教員が指導する際の支援体制や教材の整 備状況について、 具体的に伺う。

- ・ ネットいじめやオンラインゲームなどの |・ 全市一斉のノースマホ・ノーゲームデーを設 トラブルに対し、学校と家庭の連携を強化 するために、市としてどのような取り組み を行っているか伺う。
- て, 見解を伺う。

・ 子どもたちがデジタル社会で自立し、トー・ ラブルを未然に防ぐ力を養うために、市と して新たに予定している施策や計画があれ ば伺う。

- ・ 各学校の情報教育主任が中心となってデジタ ル・シティズンシップの考え方を広めるととも に、市が独自に配置するICT支援員が技術的 な側面を支援する体制で取り組んでいる。ま た、小学校用に19教材、中学校用に15教材を 市独自の指導用サイトに集約するとともに、必 要に応じて発展的な教材を追加するなど,整備 に努めている。
- 定し、親子で一緒に端末の使い方のルールを考 える取組を進めている。
- ・ 保護者への啓発活動の現状と課題につい ・ スマートフォンやオンラインゲームの利用等 において,新たなツールやコンテンツが次々と 登場する中、家庭の理解が不可欠であることか ら、引き続き、本市が作成したGIGAスクー ル特設サイトにデジタル技術を適切に利用す るための資料を掲載するなど、保護者への啓発 に努めていく。
 - 「情報モラル/デジタル・シティズンシップ 教育年間指導計画」を踏まえた指導を着実に実 施し、デジタル・シティズンシップを育成する とともに、1人1台端末を最大限に活用し、発 達の段階に応じた適切な利用を学ぶ中で,自律 した情報の使い手を育成できるよう,教育委員 会と学校,家庭や地域が一体となって取り組ん

教育センター (学校教育課)

		でいく。					
		(教育長)					
12月12日	3 小学校における専科教員の増員について		学	校	教	育	課
石川 京樹	・ 本市の小学校における専科教員の現在の	・ 授業の質的向上や教員の負担軽減にあたって					
議員	配置状況と、特に理科専科および英語専科	は, 教員の専門性を生かした教科指導を行うこ					
	教員の配置に関する現状を伺う。	とが有効であると認識している。					
		・ 担任をもたずに、特定の教科について専門的					
		に指導を行う専科教員が、小学校69校のう					
		ち,45校に77名配置されており,そのうち,					
		理科専科は,15校に15名,英語専科は,1					
		4校に14名の配置となっている。					
	・ 専科教員の増員について、市としてどの	・ 専科教員の配置の有無に関わらず,全ての小					
	ような計画や取組を進めているのか、具体	学校において, 教科担任制を実施しており, 特					
	的な方針を伺う。	に,英語,理科,算数,体育を重点的に行うこ					
		ととしておりますことから, 教科担任制を着実					
		に推進するため,専科教員の増員を引き続き,					
		国・県に要望していく。					
	(再質問)	(教育長)					
	・ 市として、専科教員の増員が実現する可	現時点で国・県に要望しているところであり、					
	能性について、現時点でどのように考える	今後も強く要望していく。					
	か見解を伺う。	(教育長)					

12月	12 日
石川	京樹
議員	

4 小中学校における教員の働き方改革につ いて

- ・ 教員の負担軽減に向けた取り組みが進む 中, 事務要員やスクールサポートスタッフ の全校配置について、市としてどのように 検討しているのか伺う。
- ・ 令和5年6月議会の答弁でも触れられて いた「業務内容の精選」について、現状ど のような進展があり、さらに改善する余地 はどこにあると考えているのか伺う。

取り組みや計画はあるのか伺う。

学校教育課

- 本市では、国の事業を活用し、市が実施主体 となり、教員の業務を支援する職員を、今年度、 17名配置しており、教職員の業務負担軽減に 効果が見られているため、今後も引き続き、県 が実施主体となり全校配置となるよう要望し ていく。
- ・ 本年3月に「第2次字都宮市学校における働 き方改革アクションプラン」を見直し、電子決 裁システムの新たな導入や、校務のデジタル化 の更なる推進により、教職員の負担の軽減に努 めている。取組の更なる推進にあたり、保護者 や地域に、働き方改革の目的を理解していただ く必要があることから、本年9月には、働き方 改革に係るメッセージを発出し、学校への協力 をお願いしている。
- ・ 他自治体の成功事例を参考にした新たな ・ 現在, 部活動における専門的な指導や生徒の 活動機会の充実を図るため、地域連携・地域移 行を進めており、教職員の負担軽減にもつなが るため、今年度、先進事例の視察を行うなど、 他自治体の取組を参考にしながら,本市が目指 すべき方向性等について検討している。

(教育長)

12月12日	6 103 万円の壁
石川 京樹	ついて
議員	子どもの家の需
	・ 103 万円の壁
	家の需要が増加
	既存の施設が需
	整えられるのか

6 103 万円の壁引上げに伴う影響と対策に ついて

子どもの家の需要増加について

・ 103 万円の壁引き上げに伴い、子どもの 家の需要が増加することが予想されるが、 既存の施設が需要増に対応できる体制を 整えられるのか、見解を伺う。

本来、子どもの家の利用が必要な家庭が、 積極的に利用できるような働きかけについて何う。

生 涯 学 習 課

- ・ 子どもの家事業については、保護者が昼間労働等により、家庭にいない児童の健全育成を行うことを目的に実施している事業であり、本市においては利用を希望する全ての児童の受入れを行っている。
- ・ これまでも、子どもの家の需要が増加し、新たな場所の確保が必要と見込まれる場合については、学校の空き教室の活用を基本としつつ、場所の確保ができない際には、独立棟を整備し、必要な面積を確保しているところであり、引き続き、利用を希望する全ての児童を受入れられるよう取り組んでいく。
- ・ 本市では、次年度の利用申込みを始め、長期 休業期間前など、様々な機会を捉え、全ての保 護者へ定期的な利用案内をするとともに、就学 援助対象世帯等に対し、経済的な負担の軽減を 図るため、利用料金の減免を行うなど、利用を 希望する全ての児童が確実に子どもの家を利 用できるよう取り組んでいる。

(教育次長)

12月13日 篠﨑 圭一 議員

4 小中学校におけるインクルーシブ教育に ついて

(1) いじめ重大事態について

- かけを十分に行っていれば、自身の行動に 困難を抱える児童により、 登下校時にけが を負った児童が不登校になった事案は防げ たと考えているのか、どうすれば今回の事 態を防げたと考えているのか伺う。
- 護者に対し、今後も期限を設けず、十分かり つ本人や保護者が納得できる対応を行う責 任があると思うが見解を伺う。

ような事態が予見された場合の、保護者の 負担について、どうあるべきと考えるのか 見解を伺う。

(再質問)

・ 答弁中に「加害児童の保護者に対し継続 |・ 何度か働きかけを行ったが継続して行えなか。 して相談機関を紹介するなどの、強い働き

学 校 教 育 課

- ・ 継続して相談機関を紹介するなどの働き → 加害児童の突発的な行動によるトラブルの未 然防止を図るため、スクールカウンセラーを交 え, 多角的な視点から学校組織全体で支援につ いて十分に検討することや,加害児童の保護者 に対し継続して相談機関を紹介するなどの,強 い働きかけが必要であったと考えている。
- ・ 落ち度がないのに被害を受けた児童と保 → 大学教授、弁護士、精神科医、公認心理士で 構成する「学校教育問題対策専門委員会」の助 言をもとに、学校医や、スクールカウンセラー など専門家とも連携を図りながら被害児童や 保護者の安心や納得を得ることができるよう. 対応している。

今後、進学の際には確実な引継ぎを行うとと もに、学校間での緊密な連携を図り、被害児童 が安心して相談できる体制を整えるなど、継続 的な支援に努めていく。

・ 落ち度のない児童が深刻な被害をうける | ・ 突発的に行動してしまうなど、課題を抱える 児童がいる場合には、必要に応じて、当該保護 者に対し個別の対応を依頼するとともに、市に おいても、個別の支援を行うための職員の配置 について検討する。

(教育長)

ったことが不十分だったことから,もっと粘り

かけが必要であった」とあるが、どのよう な働きかけを想定しているか。

童の保護者に対する配慮が足りないと考え る。全保護者に交代で見守りを依頼するな どしないとインクルーシブ教育が進んでい かないと考える。特定の行動が予見される ような保護者への支援が必要だと考えるが 見解を伺う。

強く働きかけるべきだったと考える。

・ 保護者の負担について、困難を抱える児 ・ 困難を抱える保護者の負担(への支援)につ いて,登下校であれば他の保護者に協力を依頼 できる場合もある。教室内での見守りについて は当該児童生徒の保護者に行ってもらうケー スはあるが、別の保護者に行ってもらう事例は あまりない。

(教育長)

12月13日 篠﨑 圭一 議員

- 4 小中学校におけるインクルーシブ教育 について
 - (2) いじめ重大事態を踏まえた今後の防止策について
- ・ 「困難を抱える子ども」が危害を加える 事態が起これば、被害児童生徒はもちろ ん,他の児童生徒や保護者は怖いという感 情を持つこととなり、インクルーシブ教育 が逆効果となり、全ての労力も無駄となる と考えるが、見解を伺う。
- ・ 「困難を抱える子ども」を受け入れる場合, 教室や登校方法を分けるなどの対応を とる必要があると考えるが、見解を伺う。

- ・ 「困難を抱える子ども」が他の児童生徒 に危害を加えるおそれが強く,完全に防ぐ 手立てや指導を行っても改善しない場合, 何らかの基準を設け学校として受け入れ られない,という選択も致し方ないと考え るが,見解を伺う
- ・ 「困難を抱える子ども」に必要な合理的 配慮については、「過度な負担を課さない」 とされており、この部分を適用すれば、学 校として「困難を抱える子ども」を受け入

教育センター(学校教育課)

- ・ 「障害者の権利に関する条約」において、障がいのある者が排除されないこと、教育の機会が与えられることなどが定められており、共生社会の実現に向けて、障がいのある子どもと障がいのない子どもができるだけ同じ場で共に学習することができるよう、引き続き、インクルーシブ教育を推進していく。
- ・ インクルーシブ教育を推進していく観点から、児童生徒の苦手さを改善・克服し、能力を 最大限発揮できるよう、障がいの特性に応じて、多様な学びの場において指導を受けること により、自立し社会参加できるよう支援している。
- ・ インクルーシブ教育を推進していく観点から,受け入れないという基準を設けることなく,すべての児童生徒が等しく教育を受けられるよう努めていく。

れられない、との判断が可能かと思うが、 見解を伺う。

- 「困難を抱える子ども」に対し、常時1 名の担当をつけること以外に完全に防げ ないと考えるが、どのような対策対応で重 大事態を防止しようと考えているのか、 伺 う。
- に遭った本人や保護者が納得するような. 徹底的な保障やサポートを行う責任が生じ ると考えるが、その覚悟はあるのか伺う。

(再質問)

重大なことが起きたことで、国に対して 何か要望する考えはあるか。

- これまでも、いじめや暴力行為を許容しない 雰囲気づくりの下、スクールカウンセラーやス クールソーシャルワーカー等の専門家と連携 しながら個別面談を行い、様々な要因を明らか にし、その後の対応策に生かすよう取り組んで おり、引き続き、人の配置も含め、学校と家庭、 教育委員会が一体となって重大事態の未然防 止に努めていく。
- ・ 今後、重大事態が起こった場合に、被害 |・ まずは同様の事態が発生しないよう取り組ん。 でいくが、万が一発生した場合には、被害児童 生徒への初期段階からの適切な支援や,加害児 童生徒への必要な指導を行いながら、児童生徒 が安心して学べる環境づくりに努め、被害児童 生徒や保護者の安心や納得を得られるよう,対 応の徹底を図っていく。

(教育長)

・ 人の配置や施設の整備には予算が必要である ことから、国に対して要望を行うとともに、学 校においては、ただ単に受け入れることでな く,しっかりと配慮を行った上で,インクルー シブ教育を推進していく。

(教育長)

12月13日 篠﨑 圭一 議員

4 小中学校におけるインクルーシブ教育について

(3) 子どもの家での対応ついて

- ・ 学校以上に体制が整っていない子どもの 家において、暴力をふるう児童などについ て、一定の基準を設け、受け入れない判断 を可能とする必要があると考えるが見解 を伺う。
- ・ また、受け入れる場合は、指定管理者の 責任ではなく、教育委員会として責任をも って何らかの対応が必要と考えるが見解 を伺う。

生 涯 学 習 課

- ・ 子どもの家事業については、保護者が昼間労働等により、家庭にいない児童の健全育成を行うことを目的としており、国の運営指針において、すべての児童に等しく利用する機会を確保するよう定められていることから、引き続き、利用を希望するすべての児童を受入れていく。
- ・ 子どもの家においては、児童の特性や発達段階に応じた育成支援を適切に行える体制となるよう、支援の単位に1人以上、放課後児童支援員認定資格研修を修了した支援員を配置しており、本市独自に、児童の特性に応じた支援方法などを、事例を通して学ぶ研修を毎年実施し、多くの支援員に参加を促すことで、支援員の資質向上に努めている。

さらに、特別な配慮が必要な児童が利用している子どもの家については、状況に応じて、本市の障がい児対応アドバイザーによる訪問指導や、児童2人に対し1人以上の障がい児等加配支援員の配置などを行っており、本市としても、子どもの家において児童の特性に応じた育成支援を行えるよう、積極的に取り組んでおり、今後も、子どもの家の利用を希望するすべての児童の健全育成が図れるよう、支援員の資質向上や相談・支援体制などのより一層の充実

		に取り組んでいく。	
		(教育次長)	
12月13日	────────────────────────────────────	(教育以及)	教育センター
, ,			TAX FILL V
篠﨑 圭一	ついて		
議員	(1) 未然防止策について		
	・ 小中学校に原則一名のスクールカウンセ	・ 日頃から児童生徒をきめ細かく観察し、小さ	
	ラーを配置し、子どもたち全員に面談を行	な心の変化に気付くことができる学級担任が、	
	うために、必要な人員と時間を確保し、不	様々な立場の教職員と連携協力しながら,全て	
	登校や自殺の未然防止につなげることが最	の児童生徒と年2回の個別面談を実施してい	
	善の策と考えるが、見解を伺う。	る。その中で、特に心理的な支援が必要な場合	
		にスクールカウンセラーにつなぐなど, 心理と	
		教育の両面から全校体制で支援している。今後	
		も、教職員が児童生徒の不安や悩みを把握し的	
		確に対応できるよう、教職員研修や校内研修を	
		行うなど、教職員の資質向上に努めていく。	
	 ・ また、このことを行うと仮定した場合、	・ スクールカウンセラーを全校に配置するため	
		,	
	どの程度予算が必要なのか、伺う。	には63名が不足しており、別途、8,800	
		万円程度の予算が必要となる。	
		・ 今後とも、全ての児童生徒が安心して学校生	
		活を過ごせるよう,現在配置されているスクー	
		ルカウンセラーを有効に活用し, 児童生徒の心	
		の悩みの早期発見・早期対応, 不登校や自殺の	
		未然防止に学校と教育委員会が一体となって	
		取り組んでいく。	
		(教育長)	

12月13日	6 結婚支援策について		都市ブランド戦略課
岡本 源二郎	・ 神奈川県では、中学生を対象にライフキ	・ 現在,中学校3年生の社会科公民的分野では,	(学校教育課)
議員	ャリアすごろくを使い,ライフ,生活部分	生徒が, 少子化や人口減少による家族や社会の	
	と仕事のキャリアの両面について考える	変化や影響を理解することができるよう,就職	
	きっかけをつくるプログラムを行ってお	や結婚, 退職などの具体的なライフイベントを	
	り、本市においても、ライフプラン教育に	取り上げ,生活の在り方と関連付けて考察する	
	取り組むべきと考えるが見解を伺う。	機会を設けている。	
		・ また、児童生徒が、学校で学んだことを人生	
		や社会に生かしていくことができるよう,学校	
		生活や進路に係る記録を蓄積する「宮・未来キ	
		ャリア・パスポート」を活用して、義務教育9	
		年間の成長を振り返りながら,18歳の自分へ	
		の手紙を書くなど、将来を展望する取組を	
		推進している。	
		今後は、「宮・未来キャリア・パスポート」	
		に高齢期までの人生を見通したライフプラン	
		づくりを取り入れ, 社会の変化や人生の選択に	
		主体的に向き合い,生涯にわたって自らの生き	
		方を考え続けることができる宮っ子の育成に	
		努めていく。	
		(魅力創造部長)	

12月	13	日
久保力	岸	永三
議員		

3 闇バイトについて

・ 幸せはたやすく手に入らないことを改めて教え、さらなる人間力を高めるため、教育委員会・市長部局など総力をあげて犯罪防止に取り組む問題と考えるが、見解を伺う。

・ 闇バイト撲滅広報の発信をあらゆる手段 ・ 本年3月に、栃木県警察と合同で作成した啓 を用いて行うべきと考えるが、見解を伺う。 発用動画を市公式ユーチューブで配信してい

・ 本市では、児童生徒に望ましい勤労観・職業 観を育成するため、「宮・未来キャリア教育」 を推進し、一人一人が働くことの大切さを実感 しながら、自分の意思や判断に基づいて行動す ることができるよう取り組んでいる。

日頃からの児童生徒への指導に加え,闇バイトなどの犯罪防止に向け,広く市民に注意喚起を促すなど,各種取組を推進してきたところであり,引き続き,全庁一丸となって取り組んでいく。

・ 本年3月に、栃木県警察と合同で作成した啓発用動画を市公式ユーチューブで配信しているほか、各学校に対しては、本市が配信する動画や国が示した事例集等を活用するとともに万が一巻き込まれた際の相談窓口を案内するよう周知している。

また、闇バイト募集で使用されるキーワードや特徴等をまとめ、市ホームページなどで注意を呼び掛けるとともに、街頭での啓発活動を実施したほか、警察と本市の連名により市内の中学校、高校、大学に対して学生・生徒への周知・啓発を依頼した。今後とも、闇バイトの撲滅に向け、あらゆる手段を用いて、周知啓発に取り組んでいく。

(市民まちづくり部長)

生活安心課(学校教育課)

12月13日	5 学校教育について		学	校	教	育	課
久保井 永三	小学校における動物の飼育状況と今後の対						
議員	応について						
	・ 少子化が進み、近隣に同世代の子供達が	・ 小学校の約3割で小動物や鳥類を飼育してお					
	少なく子供同士の会話や遊びも難しい今	り,衛生面への配慮や長期休業等における管理					
	日、動物や鳥類とのふれあいはとても大切	などの課題から,飼育を行う学校数は減少傾向					
	だと考えるため、本市における動物の飼育	にある。					
	状況と今後について伺う。	本市の小学校では、獣医師による小動物との					
		ふれあい教室等により動物とふれあう機会を					
		創出するとともに,めだかや金魚,昆虫などの					
		飼育が多く行われており、今後とも、動物園や					
		水族館での校外学習など, 生き物に親しむ多様					
		な教育活動を通し, 思いやりや命を大切にする					
		心の育成に努めていく。					
		(教育長)					

12月13	日
久保井	永三
議員	

5 学校教育について いじめと不登校の要因について

・後輩や同世代の仲間達の交流の希薄化 などが、いじめや不登校の要因の一つと考 えるが、見解を伺う。

う。

優しく・たくましい子ども達を育成する ための基本としていることを伺う。

学校教育課 (教育センター)

・ 少子化が関係していると考えられる先十・ いじめの要因は様々だが、人間関係の構築が 苦手なことや表面的な友人関係、思いやりの欠 如等であると考えている。

> また,不登校の要因も様々な要因が複雑に絡 み合っているが、進学や進級による人間関係の 変化や思春期特有の不安や悩み、学校に登校 し、教室で学ぶことだけが唯一の選択肢ではな いと考える保護者の意識の変化等であると考 えている。

・ 本市におけるいじめと不登校の状況を伺一・ 令和5年度の本市のいじめ件数は令和4年度 から55件増加して509件であり、増加傾向 だが、学校は、早期にいじめを認知、対応し、 深刻な事態を未然に防止している。

> また、令和5年度の不登校児童生徒数は令和 4年度から182人増加して1.602人であ り、増加傾向にあるため、今後とも、本市いじ め防止基本方針や不登校対策の手引書に基づ き、児童生徒の心の変化や小さなSOSを捉 え,不安や悩みに寄り添うとともに、安心して 過ごせる学級づくりなど, 取組を着実に推進し ていく。

・ 「宮っ子心の教育」を推進し、運動会や体育 祭,冒険活動教室などを通して小さな頑張りを 認め励ましながら,思いやりや,目標に挑戦し, ねばり強く努力するたくましさを涵養するよ

		う取り組んでおり、今後も、人との繋がりや体					
		験活動の充実を図りながら,未来社会を力強く					
		生き抜く宮っ子の育成に努めていく。					
		(教育長)					
12月16日	2 学校給食とオーガニックビレッジ宣言に		学	校	健	康	課
出井 昌子	ついて						
議員	・ 給食食材を、市場の変化に合わせた価格	・ 本市の給食食材の価格は,各学校が,購入先					
	で購入できるようにするため、市として支	の生産者と十分に話し合いながら,市場価格の					
	援すべきと考えるが、見解を伺う。	変動を踏まえて決定している。					
		・ 適正価格による購入について、学校に指導す					
		るとともに,物価高騰の状況下においても学校					
		が、食材を適正価格で購入できるよう、令和4					
		年度以降,給食費への支援を実施してきたとこ					
		ろであり、今年度も、今議会に、支援策に係る					
		補正予算案を提出している。					
		・ 今後も引き続き、各学校に対して、給食食材					
		の適正価格による購入を指導していく。					
	給食食材は、オーガニックにするべきと	流通している食材については、国や県などに					
	考えるが,見解を伺う。	よる残留農薬検査が行われており,安全性が確					
		保されていると考えていることから,オーガニ					
		ックも含め、栽培方法の違いにより区別せず、					
		選定している。					
		・ 今後とも,児童生徒の健康の保持増進に向け					
		て安全安心な給食の提供に努めていく。					
		(教育次長)					

9月16日	1 市長の政治姿勢について		学	校	管	理	課
今野 哲也	(1) 石井小学校校舎整備について						
議員	・ 市長の公約の中に石井小学校の整備があ	・ 本市においては、「宇都宮市学校施設長寿命					
	るが、開校から50年以上が経ち、老朽化	化計画」 に基づき、 老朽化した校舎や体育館の					
	が目立つ石井小学校の校舎整備はどのよう	大規模な改修に取り組んでいる。					
	なスケジュールで、どの程度の規模感で行	・ 校舎の長寿命化改修は、これまでに1校が完					
	うのか伺う。	了し,現在2校の改修工事に着手しており,工					
		事が完了した星が丘中学校の生徒や学校関係					
		者からは、「壁や床がきれいになり、雰囲気が					
		明るくなった」「トイレが衛生的になり使いや					
		すくなった」等の喜びの声をいただいている。					
		「整備スケジュール」については、これまで					
		に耐震化以外の大規模な改修がなく, 今後, 長					
		寿命化改修を予定している小中学校の中で最					
		も古い建物であるなど,整備の優先順位が高い					
		ことから、早期に事業着手できるよう、現在、					
		検討を進めている。					
		・ 「整備内容」については、長寿命化計画にお					
		ける整備水準を基本とし,既存校舎の躯体を活					
		かした建物内外の改修をはじめ,トイレ改修や					
		バリアフリー化, 照明のLED化とともに, カ					
		ーボンニュートラルの実現に向けた新たな取					
		組として外壁や窓の断熱化等を予定している。					
		・ 引き続き、児童生徒が安心して学校生活を送					
		ることができるよう,今の時代にふさわしい快					
		適な教育環境の充実に努めていく。					
		(教育次長)					

			•1	\ 	22.6	77	Ind
9月16日	8 ネットリテラシーについて		生	涯	学	習	課
今野 哲也	・ ネット上の誹謗中傷は深刻さを増してお	・ 誹謗中傷対策など、ネットリテラシーの育成					
議員	り、子どもたちをネット社会の有害性から	にあたっては、大人に対しても理解の促進を図					
	守るためにも大人に対してのネットリテラ	っていくことが重要であると認識している。					
	シー教育こそが必要であると考えるが、本	・ 本市においては、親学出前講座において、保					
	市の親学出前講座におけるネットリテラシ	護者のネットリテラシーを高める有効な手段					
	ー教育の充実について見解を伺う。	のひとつとして,関連する内容の講座を複数用					
		意しており、今年度は、17回の講座開催の申					
		し込みをいただいている。					
		・ 本年7月に発行した情報誌「こどもるっくる」					
		において、「デジタル世代の子育て」をテーマ					
		として,誹謗中傷対策の視点も取り入れて発信					
		した。					
		・ 今後とも,親学出前講座の受講者の意見など					
		を踏まえながら,ネットリテラシーに関する講					
		座内容の更なる充実を検討していくとともに,					
		様々な機会や媒体を活用し、周知・広報の強化					
		に努めていく。					
		(教育次長)					

第17回うつのみや人づくりフォーラムの実施結果について

1 開催日 令和6年11月9日(土) 午前10時~午後2時30分

2 会場 南図書館

3 主催 うつのみや人づくり推進委員会(委員長:日野圭子)

4 来場者 約5,000人(前回:約1,500人)

5 内容

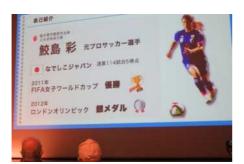
(1) ステージイベント

① 人づくり講演会

講師 鮫島彩 氏 (元プロサッカー選手)

演題:「目標・夢を持つ大切さ~目標に近づくための思考法~」

聴講人数:166人





人づくり講演会

② 輝け!宮っこドリームステージ

市内団体の人づくりに係る取組を周知し、人づくりの取組の意欲向上を図る。

- ・ 雀宮ユースバンド (英国式ブラスバンド)
- ・上戸祭宮っ子ステーション放課後子ども教室(フラダンス)
- ・どれみふぁクラブ (ハンドベルと器楽の合奏)
- ・さやか昭和アイドルソング(歌唱)
- ・絆翔~HY~(よさこいパフォーマンス)



雀宮ユースバンド



どれみふぁクラブ

※ ほか教育支援者感謝状贈呈式を実施

(2) 宮っ子ジョブタウン (12ブース)

子どもたちが職業体験を通して人との関わりの大切さや社会の仕組みなどを学び、 豊かな職業観や勤労観を養うきっかけとする。

No.	体験内容	参画企業	体験人数
1	保育士体験	宇都宮市私立保育園協会	56 人
2	健康診断体験	宇都宮市医療保健事業団	24 人
3	クリスマス飾りづくり	宇都宮地区幼稚園連合会	80 人
4	エコフラワーづくり	栃木菅公学生服㈱	17 人
5	カメラマン体験	サトーカメラ(株)	15 人
6	美容師体験	ヒ゛ューティーアトリエク゛ルーフ。総美街	34 人
7	ボッチャ体験	あいおいニッセイ同和損害保険㈱	37 人
8	配管工事体験	宇都宮市管工事業協同組合青年部会	166 人
9	エンジニア体験	ネッツトヨタ栃木㈱	43 人
10	警察車両乗車体験	宇都宮南警察署	114人
11	消防士体験	南消防署	60 人
12	「子どもを守り育てる都市宣 言」の啓発	宇都宮市子ども部	128 人

合計 774人 (延べ)



美容師体験



配管工事体験

(3) パネル展示

- ・人づくり推進委員会構成団体の活動紹介
- ・「子どもの手本となる50の言葉ここがすごい!大人の行動コンクール」受賞作品 の漫画

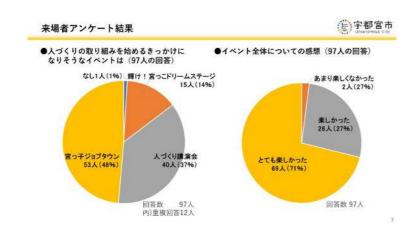




※令和6年12月23日~12月27日の間,市役所1階市民ホールでも実施予定

6 来場者アンケート(回答者 9 7 名)

- ・人づくりの取組を始めるきっかけになりそうなイベント
 - ① 宮っ子ジョブタウン:48% ② 人づくり講演会:37%
- ・イベント全体についてとても楽しかった・楽しかった:98%



7 総 括

令和元年度以来の南図書館での開催となり、来場者は昨年度より増加した。南図書館を会場としたことで図書館利用者を巻き込めたこと、知名度の高い講師を招聘することができたことが来場者の増につながったものと考えられる。一方で、今回は飲食ができるブースの設置がなく、来場者の会場滞在時間が短かったことが見受けられた。

イベント全体としての満足度は高いことから、より多くの市民に来場いただけるよう改善を加え、引き続き、来場いただいた市民が人づくりの重要性を再認識し、今後の行動を起こすきっかけとなるイベントとなるよう内容の磨き上げに努めていく。

第19回食育フェアの実施結果について

1 開催概要

(1) 開催日時

令和6年10月6日(日)午前10時~午後3時

(2) 会場 ライトキューブ宇都宮, 宮みらいライトヒル

(3) **主催** うつのみや食育フェア実行委員会(委員長:大森玲子)

(4) 来場者数 約30,000人(前回:約18,000人)



2 教育委員会関連事業

- ①小中学生による「トマト料理コンクール」
 - · 入賞者表彰式
 - ・コンクール上位入賞者による調理披露
 - 最優秀賞作品の試食



②教育委員会ブース出展

- ・司書による食育に関する図書の読み聞かせ
- ・お膳並べ体験
- •親子体力測定(握力)
- 食育クイズ
- ・教育委員会実施事業パネル展示



司書による読み聞かせ



お膳並べ体験



握力測定と食育クイズ

令和6年度宇都宮市民大学公開講座について

市民大学の更なる周知と認知度向上を図るため、下記のとおり実施する。

1 実施概要

(1) 日時

令和7年3月2日(日) 13:30~15:00

(2) 会場 宇都宮市文化会館小ホール

(3) 定員 先着500名

(4) 受講料 1,000円 ※19歳以下は無料

(5) 講師

えのもと はるか 榎本 遼香 氏(飛込競技 東京・パリオリンピック出場)

(6) 演題 「宇都宮から世界の舞台へ~オリンピックを経て未来へはばたく~」

(7) 申込令和7年1月6日(月)から受付開始

(8) 申込方法 申込専用フォーム、人材かがやきセンター窓口、ファクス、はがき

(9) 周知方法 市内公共施設,小中学校,高等学校等にチラシ・ポスターの配布, 市ホームページ,広報うつのみや,市公式LINE(教えてミヤリー), 市公式X,市公式Instagram,生涯学習課Facebook・Instagram等で周知を予定

2 今後のスケジュール

令和7年1月 広報うつのみや等にて周知・募集

2月上旬 受講決定通知発送

3月2日 公開講座開催

(参考) 榎本遼香選手の経歴

- 宇都宮市出身,作新学院高等学校卒業
- ・ 2021年 東京オリンピック出場 女子3mシンクロ板飛込5位
- · 2022年 世界選手権 女子3m板飛込10位
- ・ 2024年 パリオリンピック出場 女子3m板飛込18位

